

京都モダン

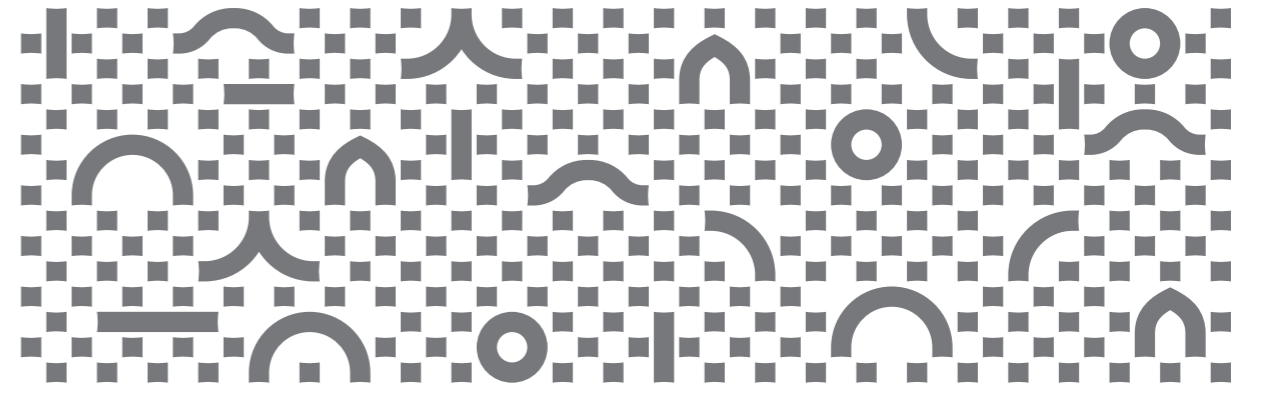
建築祭

Kyoto Modern
Architecture Festival

2025開催レポート

2025 Event Report

京都モダン建築祭
Kyoto Modern Architecture Festival



京 都 モ ダ ン

建 築 祭 Kyoto Modern
Architecture Festival

2025 開催レポート

1	開催概要	3
2	プログラム	8
3	実績・アンケート	36
4	広報	46
5	メディア掲載	53
6	寄付・協賛 / 収支	60

ご挨拶

京都モダン建築祭は、京都のまちに息づく多様なモダン建築の魅力を広く共有し、建築を通して都市の歴史や文化、人々の営みに触れる機会を創出することを目的として開催しています。神社仏閣や桜・紅葉のイメージが強い京都ですが、明治以降の近代化の過程においても数多くの優れた建築が生まれ、現在まで大切に受け継がれてきました。銀行や学校、教会、公共施設、住宅など、それぞれの建築には時代の思想や技術、そしてまちに生きる人々の記憶が刻まれています。本事業は、そうした建築を“生きた文化財”として捉え、その価値を多くの人々と共有する試みです。

2025年の京都モダン建築祭では、通常は一般公開されていない建築の特別公開をはじめ、ガイドツアー、トークセッション、展示、連携イベントなど、多様なプログラムを実施しました。建築の専門家だけでなく、建物の所有者や地域の方々、学生やガイドなど、多様な立場の人々が関わることで、建築を多角的に体験し、まちの歴史や文化を身近に感じていただく機会となりました。また、若い世代の参加を促す取り組みや、新たなエリアの参加などを通して、建築祭の裾野をさらに広げることができました。

この取り組みは、建物の所有者や関係者の皆様、パートナー企業、地域の方々やサポートスタッフ、そして来場者の皆様など、多くの方々の参加と協力に支えられて実現しています。普段は公開されていない貴重な建築を開いていただいた皆様、そして建築祭に関わってくださったすべての方々に、心より感謝申し上げます。

建築は物理的な建造物であることを超えて、時代の記憶を宿し、まちの文化を育む可能性に満ちています。京都モダン建築祭が、建築を通して人とまちをつなぎ、地域の文化的価値を再発見する契機となるとともに、その価値を未来へ受け継いでいく取り組みに発展していくことを願っています。本報告書が、今年度の事業の成果を共有するとともに、今後の活動の一助となれば幸いです。

京都モダン建築祭実行委員会



京都モダン建築祭

2025年11月1日(土) - 9日(日)

一斉公開 | 11月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日) (計4日間)

京都に現存する魅力的なモダン建築を一斉公開するプロジェクト。

多様な人と組織をつなぎ、京都の建物や営みが“生きた文化財”として受け継がれ、時代に相応しい形で共に未来へ進んでゆける社会をめざしています。

主催	京都モダン建築祭実行委員会 [京都市 / 公益社団法人京都市観光協会 / 一般財団法人京都コースホステル協会 / まいまい京都]
共催	京都市
後援	公益社団法人日本建築家協会 / 一般社団法人日本建築学会 / 公益社団法人日本建築士会連合会 / 一般社団法人公共建築協会近畿地区事務局
協力	京都市交通局 / 京都市上下水道局 / 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 / 公益財団法人京都市スポーツ協会 / 京都岡崎魅力づくり推進協議会 / 京の三条まちづくり協議会 / 路上観察学会 / 株式会社あめりか屋 / 株式会社魚谷繁礼建築研究所 / 株式会社熊倉工務店
特別協力	公益財団法人国立京都国際会館 / 株式会社大丸松坂屋百貨店 / 株式会社長谷ビル / 株式会社フラットフィールドテクノロジーズ / 株式会社明治大理石
パートナー	Kyoto Tourist Lounge Gion / 株式会社灰孝本店 / iHistory inc. / モダン建築クロニクル / コミュニティ・バンク京信 / 一般財団法人NISSHA財団 / 株式会社竹中工務店 / 株式会社フラットエージェンシー / 株式会社八清 / ジオ・マーク株式会社 / 株式会社ローバー都市建築事務所 / 株式会社島津製作所 / 京都美術工芸大学
採択事業	令和7年度 文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業) 令和7年度 Arts Aid KYOTO(京都市連携・協働型文化芸術支援制度)

実行委員会

委員長	笠原一人(京都工芸繊維大学准教授)
委員	以倉敬之(まいまい京都代表) / 猿渡毅(京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財担当部長) / 倉方俊輔(大阪公立大学教授) / 前田尚武(京都美術工芸大学特任教授) / 南隆博(公益社団法人京都市観光協会担当部長)
監事	飯尾貴之(京都市産業観光局観光MICE推進室魅力活用推進課長) / 高田光治(一般財団法人京都コースホステル協会専務理事)
アドバイザー	石川祐一(京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課)
事務局	まいまい京都

特別協力

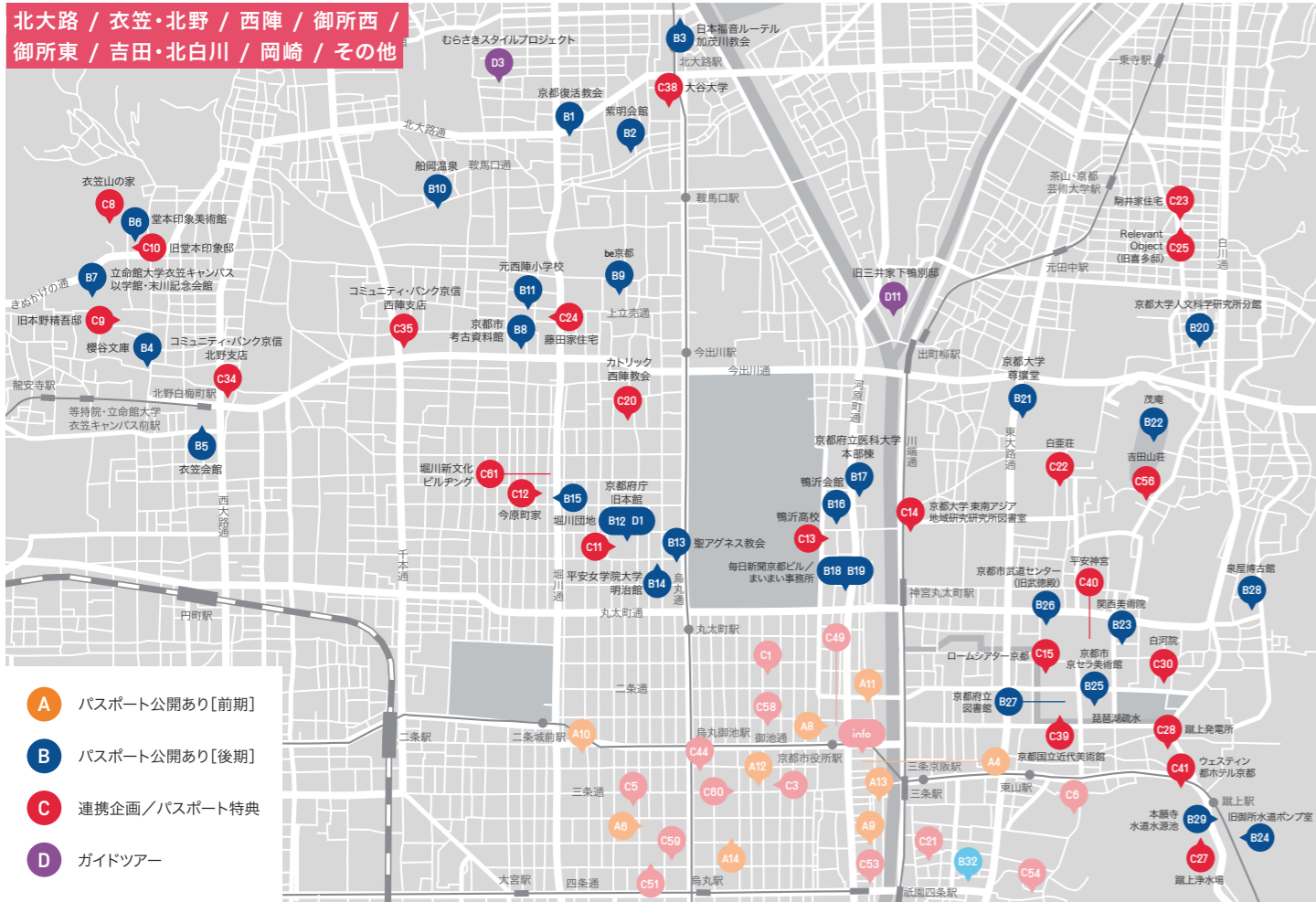
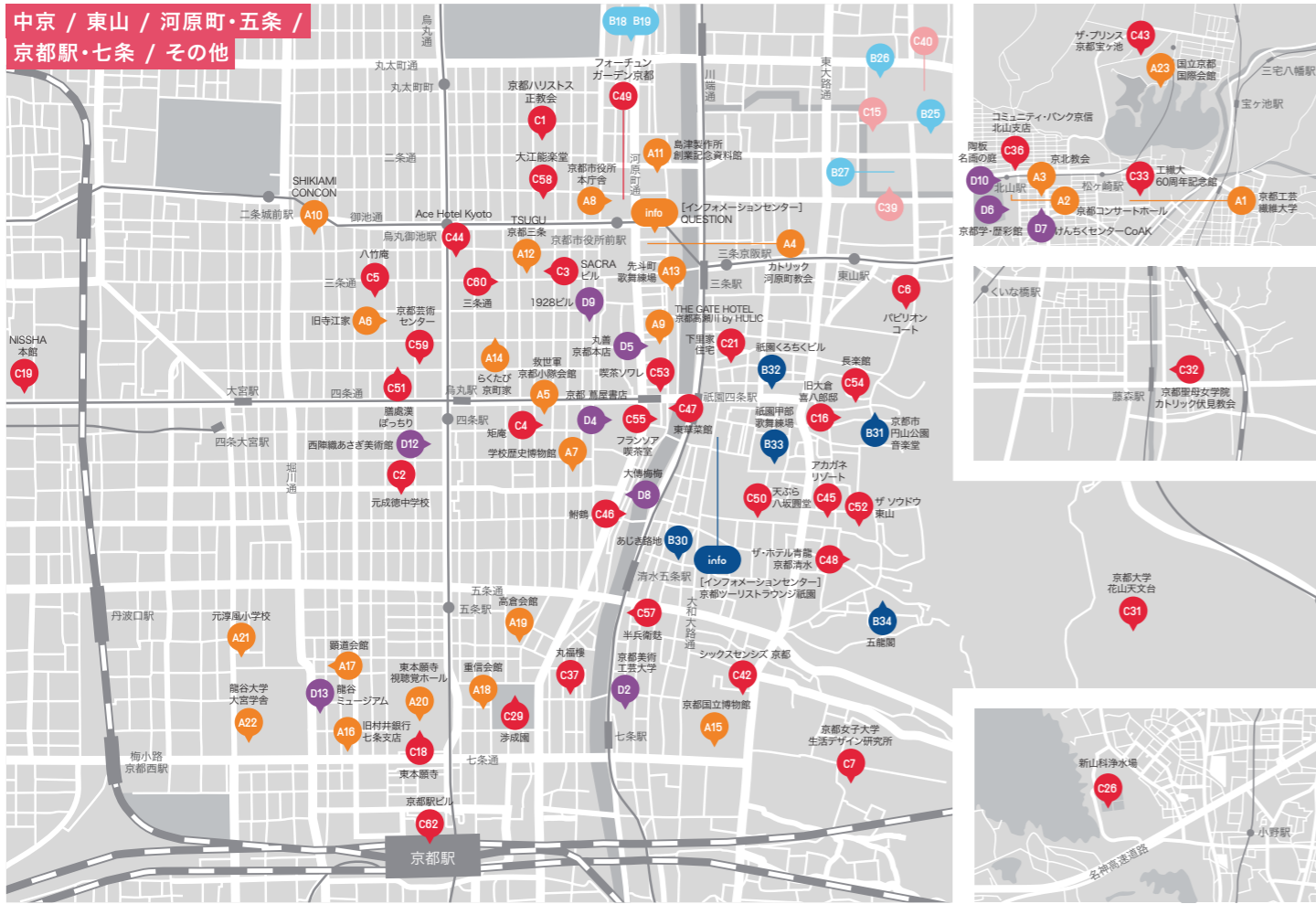


パートナー



採択事業





バスポート公開「前期」	中京	A1	京都工芸繊維大学	C10	旧堂本印象邸
		A2	京都コンサートホール	C11	御所西官庁街
		A3	日本キリスト教団北教会	C12	今原町家
		A4	カトリック河原町教会	C13	鴨沂高校
		A5	救世軍京都小隊会館	C14	京都大学東南研図書室
		A6	旧寺江家住宅店舗及び主屋	C15	ロームシアター京都
		A7	京都市学校歴史博物館(元開智小学校)	C16	旧大倉喜八郎邸
		A8	京都市役所本庁舎	C17	八竹庵
		A9	THE GATE HOTEL 京都高瀬川 by HULIC(元立誠小学校)	C18	東本願寺
		A10	SHIKIAMI CONCON	C19	NISSHA本館
		A11	島津製作所 創業記念資料館	C20	カトリック西陣教会
	A12	TSUGU 京都三条 by THE SHARE HOTELS(旧日本生命京都三条ビル)	C21	下里家住宅	
	A13	先斗町歌舞練場	C22	白亜荘	
	A14	らくたび京町家(旧村西家住宅)	C23	駒井家住宅	
	A15	京都国立博物館 明治古都館	C24	藤田家住宅	
	東山	A16	旧村井銀行七条支店	C25	旧喜多邸
		A17	顕道会館	C26	新山科浄水場
		A18	重信会館	C27	蹴上浄水場
		A19	高倉会館	C28	琵琶湖疏水・蹴上発電所
		A20	東本願寺視聴覚ホール	C29	本願寺水道・東本願寺・涉成園
		A21	元淳風小学校	C30	白河院
		A22	龍谷大学大宮学舎	C31	京都大学花山天文台
		A23	国立京都国際会館	C32	聖母学院&カトリック伏見教会
他	B1	京都復活教会	C33	京都工芸繊維大学60周年記念館	
	B2	紫明会館	C34	コミュニティ・バンク京信 北野支店	
	B3	日本福音ルーテル賀茂川教会	C35	コミュニティ・バンク京信 西陣支店	
	B4	櫻谷文庫(旧木島櫻谷家住宅)	C36	コミュニティ・バンク京信 北山支店	
	B5	衣笠会館(旧藤村岩次郎邸)	C37	丸福樓	
	B6	京都府立堂本印象美術館(堂本美術館)	C38	大谷大学	
	B7	立命館大学衣笠キャンパス 以学館・末川記念会館	C39	平安神宮	
	B8	京都市考古資料館(旧西陣織物館)	C40	京都国立近代美術館	
	B9	be京都	C41	ウェスティン都ホテル京都	
	B10	船岡温泉	C42	シックスセンス 京都	
	B11	元西陣小学校	C43	ザ・プリンス京都宝ヶ池	
	B12	京都府庁旧本館	C44	エースホテル京都	
	B13	聖アグネス教会	C45	アカガネリゾート	
	B14	平安女学院大学 明治館	C46	鮎鶴	
	B15	堀川団地	C47	東華菜館	
	B16	鴨沂会館	C48	ザ・ホテル青龍	
	B17	京都府立医科大学 本部棟	C49	フォーチュンガーデン京都	
	B18	毎日新聞京都ビル	C50	八坂園堂	
	B19	まいまい事務所(毎日新聞京都ビル2F)	C51	膳處漢ぼっちり	
バスポート公開「後期」	B20	京都大学人文科学研究所分館	C52	ザ ソウドウ東山	
	B21	京都大学 尊攘堂	C53	喫茶ソワレ	
	B22	茂庵	C54	長楽館	
	B23	関西美術院	C55	フランスシアター	
	B24	旧御所水道ポンプ室	C56	吉田山荘	
	B25	京都市京セラ美術館	C57	半兵衛麩	
	B26	京都市武道センター(旧武徳殿)	C58	大江能楽堂	
	B27	京都府立図書館	C59	京都芸術センター	
	B28	泉屋博古館	C60	三条通	
	B29	本願寺水道水源池	C61	堀川団地&堀川新文化ビルテング	
	B30	あじき路地	C62	梅田スカイビル・京都駅ビル	
	B31	京都市円山公園音楽堂	D1	文化庁・府庁界限	
	B32	祇園くろくちビル	D2	京都美術工芸大学	
B33	祇園甲部歌舞練場	D3	むらさきスタイルプロジェクト推進協議会		
B34	五龍閣(旧松風嘉定邸)	D4	京都 蔭書店		
ガイドツアー	C1	ハリストス正教会	D5	丸善 京都本店・MARUZEN café 京都店	
	C2	元成徳中学校	D6	京都学・歴彩館	
	C3	SACRAビル	D7	けんちくセンターCoAK	
	C4	八竹庵	D8	大傳梅梅	
	C5	パビリオンコート	D9	同時代ギャラリー(1928ビル)・カフェアンデパンダン	
	C6	京都女子大学生活デザイン研究所	D10	京都府立陶板名画の庭	
	C7	京都市学校歴史博物館(元開智小学校)	D11	旧三井家下鴨別邸	
	C8	衣笠山の家	D12	西陣織あさぎ織美術館	
	C9	旧本野精吾邸	D13	龍谷ミュージアム	



パスポート公開

57 件

普段は一般公開されていない建物・施設が所有者・関係者の厚意と協力で特別に公開されました。建築祭パスポートで見学できます。

北山・松ヶ崎	北大路	衣笠・北野	西陣	御所西	御所東	吉田・北白川
3	3	4	4	4	4	3
中京	岡崎	東山	河原町・五条	京都駅・七条	その他	
11	7	6	-	7	1	



ガイドツアー

89 コース

オーナーや管理者、建築や各分野の専門家、地域の関係者、学生など、さまざまな人にツアーガイドとして案内いただきました。

北山・松ヶ崎	北大路	衣笠・北野	西陣	御所西	御所東	吉田・北白川
3	1	4	3	4	1	6
中京	岡崎	東山	河原町・五条	京都駅・七条	その他	
20	14	16	6	4	7	



特別イベント

8 件

トークイベントや教育的プログラム等、モダン建築と京都モダン建築祭について理解を深め、意義や展望を拡張する方向に向かう発見的プログラムです。

北山・松ヶ崎	北大路	衣笠・北野	西陣	御所西	御所東	吉田・北白川
-	-	-	-	-	1	-
中京	岡崎	東山	河原町・五条	京都駅・七条	その他	
2	2	-	-	1	2	



連携企画

61 件

建築祭をより楽しむためのさまざまなプログラム。飲食店等での建築祭パスポート特典や独自企画等、多様なパートナーと連携した企画です。

北山・松ヶ崎	北大路	衣笠・北野	西陣	御所西	御所東	吉田・北白川
4	2	3	1	6	1	1
中京	岡崎	東山	河原町・五条	京都駅・七条	その他	
17	4	7	7	2	6	

パスポート公開来場者数(4日間のべ人数) **66,000** 人
 11月1日(土):15,000人 / 11月2日(日):18,000人
 11月8日(土):20,000人 / 11月9日(日):13,000人
※パスポート公開の受付集計

パスポート発行枚数(合計) **8,059** 枚
 通期バス:2,181枚 / U29バス[通期、29歳以下対象]:1,541枚
 前期バス[11.1(土)・2(日)]:1,860枚 / 後期バス[11.8(土)・9(日)]:2,477枚

前期	建築・施設名
北山・松ヶ崎	A1 京都工芸繊維大学
	A2 京都コンサートホール
	A3 日本キリスト教団京北教会
	A4 カトリック河原町教会
	A5 救世軍京都小隊会館
	A6 旧寺江家住宅店舗及び主屋
	A7 京都市学校歴史博物館(元開智小学校)
	A8 京都市役所本庁舎
中京	A9 THE GATE HOTEL京都高瀬川 by HULIC(元立誠小学校)
	A10 SHIKIAMI CONCON
	A11 島津製作所 創業記念資料館
	A12 TSUGU 京都三条 by THE SHARE HOTELS(旧日本生命京都三条ビル)
	A13 先斗町歌舞練場
	A14 らくたび京町家(旧村西家住宅)
東山	A15 京都国立博物館 明治古都館
	A16 旧村井銀行七条支店
京都駅七条	A17 顕道会館
	A18 重信会館
	A19 高倉会館
	A20 東本願寺視聴覚ホール
	A21 元淳風小学校
	A22 龍谷大学大宮学舎
他	A23 国立京都国際会館

11月1日(土)	11月2日(日)
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
18:00 - 20:00	
10:00 - 17:00	13:00 - 17:00
10:00 - 17:00	
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 16:00
10:00 - 16:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
11:00 - 17:00	11:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00(最終入館16:00)	10:00 - 17:00(最終入館16:00)
11:00 - 14:00	11:00 - 14:00
	10:30 - 15:30
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
	18:00 - 20:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 16:00
10:00 - 16:00	10:00 - 16:00
10:00 - 17:00(最終入館16:30)	10:00 - 17:00(最終入館16:30)
	10:00 - 17:00(最終入館16:30)
13:00 - 17:00(一部16:00まで)	

後期	建築・施設名
北大路	B1 京都復活教会
	B2 紫明会館
	B3 日本福音ルーテル賀茂川教会
衣笠・北野	B4 櫻谷文庫(旧木島櫻谷家住宅)
	B5 衣笠会館(旧藤村岩次郎邸)
	B6 京都府立堂本印象美術館(堂本美術館)
	B7 立命館大学衣笠キャンパス 以学館・末川記念会館
	B8 京都市考古資料館(旧西陣織物館)
西陣	B9 be京都
	B10 船岡温泉
	B11 元西陣小学校
	B12 京都府庁旧本館
御所西	B13 聖アグネス教会
	B14 平安女学院大学 明治館
	B15 堀川団地
	B16 鴨沂会館
御所東	B17 京都府立医科大学 本部棟
	B18 毎日新聞京都ビル
	B19 まいまい事務所(毎日新聞京都ビル2F)
吉田・北白川	B20 京都大学人文科学研究所分館
	B21 京都大学 尊攘堂
	B22 茂庵
	B23 関西美術院
	B24 旧御所水道ポンプ室
	B25 京都市京セラ美術館
岡崎	B26 京都市武道センター(旧武徳殿)
	B27 京都府立図書館
	B28 泉屋博古館
	B29 本願寺水道水源池
	B30 あじき路地
東山	B31 京都市円山公園音楽堂
	B32 祇園くるちくビル
	B33 祇園甲部歌舞練場
	B34 五龍閣(旧松風嘉定邸)

11月8日(土)	11月9日(日)
10:00 - 17:00	13:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	
10:00 - 17:00(最終入館16:00)	10:00 - 17:00(最終入館16:00)
11:00 - 16:00	11:00 - 16:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 16:30	
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 14:00	
10:00 - 17:00	13:00 - 17:00
10:00 - 17:00	13:00 - 17:00
10:00 - 17:00	
10:00 - 16:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 16:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 16:30	10:00 - 16:30
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 16:00(最終受付15:30)	10:00 - 16:00(最終受付15:30)
	10:00 - 17:00
12:00 - 14:00 15:30 - 17:00	12:00 - 14:00 15:30 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
	18:00 - 20:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
10:00 - 16:00	10:00 - 16:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00
10:00 - 17:00	10:00 - 17:00



北山・松ヶ崎

京都の北端に位置し、山裾の自然環境と都市機能が融合するエリア。北山通りを中心に商業開発が進み、新しい文化的機能も形成。松ヶ崎界隈は近代以降の住宅開発や大学移転などにより都市の性格が強化されてきました。

A1 京都工芸繊維大学



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A2 京都コンサートホール



公開日 11月1日(土)

A3 日本キリスト教団京北教会



公開日 11月1日(土)・2日(日)

中京

政治・文化・商業の中心が集積する都市の心臓部。そのため非常に多様な建築物や用途が広がっています。洋風建築はもとより、近代化する京町家の変遷、町衆が支えた番組小学校など、多様な建築を通して人と町の歴史が立ち現れます。

A4 カトリック河原町教会



公開日 11月1日(土)

A5 救世軍京都小隊会館



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A6 旧寺江家住宅店舗及び主屋



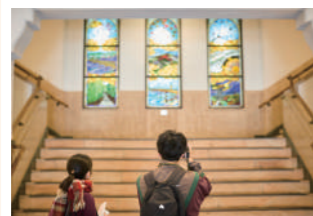
公開日 11月1日(土)・2日(日)

A7 京都市学校歴史博物館 (元開智小学校)



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A8 京都市役所本庁舎



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A9 THE GATE HOTEL京都高瀬川 by HULIC (元立誠小学校)



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A10 SHIKIAMI CONCON



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A11 島津製作所 創業記念資料館



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A12 TSUGU 京都三条 by THE SHARE HOTELS (旧日本生命京都三条ビル)



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A13 先斗町歌舞練場



公開日 11月2日(日)

A14 らくたび京町家 (旧村西家住宅)

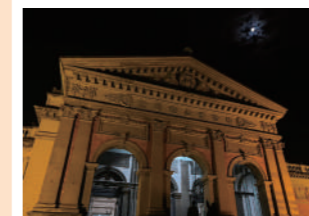


公開日 11月1日(土)・2日(日)

東山

東山の山裾に広がる神社仏閣群が特徴。中世から景勝地として名所の連なりが形成され、近世には別荘地として発展しました。近代に入ってから観光地として、また住宅地として発達し、望楼や眺望を活かした建築も多いのも特徴です。

A15 京都国立博物館 明治古都館



公開日 11月2日(日)

京都駅・七条

平安京の時代から南の玄関口としての歴史的な役割を継承するエリア。近世以降は本願寺寺内町として栄え、明治以降は鉄道開業に伴う都市拡大で公共建築や大型商業施設の建設が進みました。現在も再開発が続く活気あるエリアです。

A16 旧村井銀行七条支店



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A17 顕道会館



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A18 重信会館



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A19 高倉会館



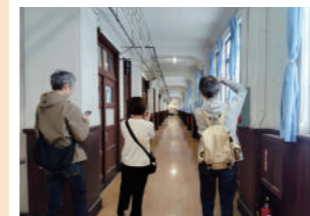
公開日 11月2日(日)

A20 東本願寺視聴覚ホール



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A21 元淳風小学校



公開日 11月1日(土)・2日(日)

A22 龍谷大学大宮学舎



公開日 11月2日(日)

その他

京都という都市の魅力は、中心だけでは語りきれません。「その他」エリアには、住宅街や大学キャンパス、小規模な寺社や史跡、地域密着の商業エリアなどが展開。中心部だけでは見えない街の営みと建築文化が広がっています。

A23 国立京都国際会館



公開日 11月1日(土)





北大路

近代の区画整理と宅地開発によって都市化が進んだ北大路エリア。かつては田畑が広がっていたこのあたりは、明治以降の都市拡大に伴い、住宅や教育・文化施設の建設が進み、現在のように発展してきました。

B2 紫明会館



公開日 11月8日(土)・9日(日)

衣笠・北野

北西部に位置し、織物産業と共に発展した地域です。北野天満宮など歴史的な神社があり、文化的景観の重層性が顕著。都市の拡がりに伴う住宅地開発が進み、かつての農村地帯が近代的な町並みに変化した様子も垣間見えます。

**B5 衣笠会館
(旧藤村岩次郎邸)**



公開日 11月8日(土)・9日(日)

**B6 京都府立堂本印象美術館
(堂本美術館)**



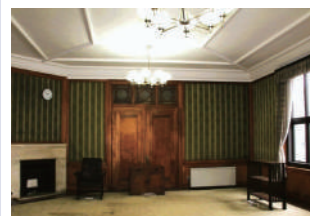
公開日 11月8日(土)・9日(日)

**B7 立命館大学衣笠キャンパス
以学館・末川記念会館**



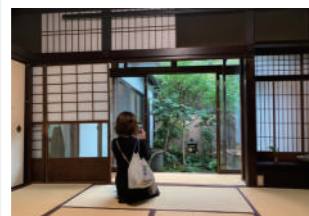
公開日 11月8日(土)・9日(日)

**B8 京都市考古資料館
(旧西陣織物館)**



公開日 11月8日(土)

B9 be京都



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B10 船岡温泉



公開日 11月8日(土)

B1 京都復活教会



公開日 11月8日(土)・9日(日)

**B3 日本福音ルーテル
賀茂川教会**



公開日 11月8日(土)

**B4 櫻谷文庫
(旧木島櫻谷家住宅)**



公開日 11月8日(土)・9日(日)

西陣

古くから織物産業の中心地で、職住一体・近接型の市街地として発展してきました。都市としての成長は紙屋川流域の高台に住宅開発が進んだことと相関があり、歴史的に住民の手による文化的景観が形作られてきた地域です。

B11 元西陣小学校



公開日 11月8日(土)

B13 聖アグネス教会



公開日 11月8日(土)

B14 平安女学院大学 明治館



公開日 11月9日(日)

B15 堀川団地(榎木町団地)



公開日 11月8日(土)・9日(日)

御所東

京都御苑の東側に位置し、古くからの政治・文化の中心です。歴史的な寺院や文化的施設が点在し、御所を中心とする文化ゾーンの一翼を担う地域。幅広い時代の多様な文化遺産が連携して地域像が形成されています。

B18 毎日新聞京都ビル



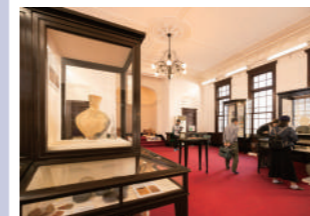
公開日 11月9日(日)

**B19 まいまい事務所
(毎日新聞京都ビル2F)**



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B21 京都大学 尊攘堂



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B22 茂庵



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B24 旧御所水道ポンプ室



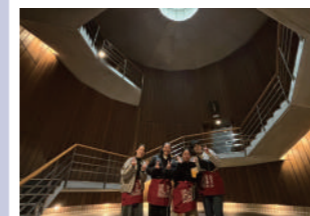
公開日 11月8日(土)・9日(日)

**B25 京都市京セラ美術館
(京都市美術館)**



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B28 泉屋博古館



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B29 本願寺水道水源池



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B31 京都市円山公園音楽堂



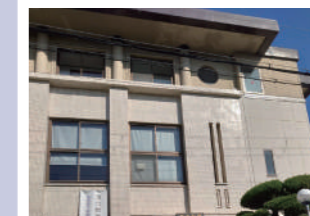
公開日 11月9日(日)

B32 祇園くろちくビル



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B16 鴨沂会館



公開日 11月8日(土)・9日(日)

吉田・北白川

吉田山を中心に大学群や住宅地が広がる地域。大学キャンパスや文化施設が点在します。地形的には東山の延長線上にあり、山並みと市街地が近接または融合しています。御所東側の鴨川扇状地の一部として捉えられます。

岡崎

平安期より貴族の別荘地として栄え、明治期の琵琶湖疏水と博覧会を契機に、近代化を象徴する祝祭空間として発展しました。白川扇状地の恵まれた環境を生かして人が住み続けてきた歴史がこのエリアの今につながっています。

**B26 京都市武道センター
(旧武徳殿)**



公開日 11月8日(土)

東山

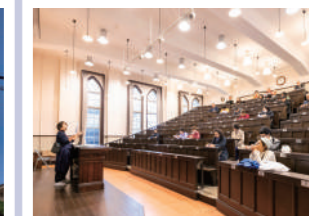
東山の山裾に神社仏閣群が広がるエリア。中世から景勝地として名所の連なりが形成され、近世には別荘地として発展しました。近代に入ってから観光地および住宅地として発達し、望楼や眺望を活かした建築が多いのも特徴です。

B33 祇園甲部歌舞練場



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B17 京都府立医科大学 本部棟



公開日 11月9日(日)

**B20 京都大学人文科学研究所分館
(旧東方文化学院京都研究所)**



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B23 関西美術館



公開日 11月9日(日)

B27 京都府立図書館



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B30 あじき路地



公開日 11月8日(土)・9日(日)

B34 五龍閣(旧松風嘉定邸)



公開日 11月8日(土)・9日(日)

御所西

近代以降の都市形成の流れを示す、京都御所の西側エリア。西陣の織物産業地域と隣接しつつ、京都府庁周辺は官庁街として発展してきました。堀川通を中心に、戦前・戦後の区画整理による住宅地と商業が広がっています。

B12 京都府庁旧本館



公開日 11月8日(土)・9日(日)

ガイドツアー **89** コース **241** 回 参加者数 **3,903** 人 ※定員4,216人 応募総数 **8,229** 通 ※平均倍率1.95倍

北山・松ヶ崎

C36 **北山通り**
 菊竹清則の名建築を特別見学、
 安藤忠雄から磯崎新まで世界的建築家の
 作品並ぶ北山めぐり
 開催日 11月6日(木)
 ガイド 川勝真一氏

A1
C33 **京都工芸繊維大学**
 武田五一の和楽庵からヴォーリス建築まで、
 笠原先生が工織大キャンパスを特別案内
 開催日 11月4日(火)
 ガイド 笠原一人

- **北山通り**
 世界的建築家の名作並ぶ北山へ、
 安藤忠雄から磯崎新、高松伸まで
 開催日 11月1日(土)
 ガイド 川勝真一氏

北大路

C38 **大谷大学**
 倉方先生と大学キャンパス特別見学、
 赤レンガ旧本館から知られざる
 モダニズムの名品まで
 開催日 11月9日(日)
 ガイド 倉方俊輔

衣笠・北野

C9 **旧本野精吾邸**
 モダニズム建築の先駆的名作、
 建築家・本野精吾の自邸を特別案内
 開催日 11月8日(土)
 ガイド 木村吉成氏

C8 **衣笠山の家**
 増田友也の名作モダニズム邸宅、
 衣笠山の家を特別案内
 開催日 11月9日(日)
 ガイド 玉田浩之氏

C34
C35 **コミュニティ・バンク京信 北野&西陣支店**
 菊竹清訓のアンブレラ・ストラクチャーと
 コミュニティ・バンク構想、
 笠原先生と特別見学
 開催日 11月6日(木)
 ガイド 笠原一人

C10 **旧堂本印象邸**
 “衣笠絵描き村”のアトリエ付き近代和風建築、
 京都を代表する画家の邸宅を特別見学
 開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 立命館大学様
 (立命館大学教授山口洋典先生率いる
 立命館大学の教職員&学生チーム)

西陣

C24 **藤田家住宅**
 贅を尽くした織元屋敷、当主が
 洋室付きモダン京町家&茶室を特別案内
 開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 柱本めぐみ氏

C20 **カトリック西陣教会**
 文化財マネージャーと、
 占領期の聖堂建築を特別見学
 開催日 11月8日(土)
 ガイド 永松尚氏

- **ローバー都市建築事務所**
 設計士とリノベーション町家4件を特別見学、
 町家再生のお仕事拝見
 開催日 11月8日(土)
 ガイド 野村正樹氏

御所西

- **大丸ヴィラ**
 憧れの洋館を特別見学、ヴォーリスが
 手がけた英国チューダー様式の邸宅へ
 開催日 11月3日(月・祝)・4日(火)・6日(木)・7日(金)
 ・9日(日)、1月29日(木)、2月4日(水)
 ガイド 大丸ヴィラ様

C12 **今原町家**
 西陣のモダン京町家を当主が特別案内、
 ガラス煌めく洋間から数寄屋の座敷まで
 開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 今原町家様

B15
C61 **堀川団地&堀川新文化ビルディング**
 研究者と日本初のRC店舗併用住宅へ、
 リノベ団地&堀川新文化ビルディングを
 特別見学
 開催日 11月3日(月・祝)
 ガイド 生川慶一郎氏

C11 **御所西官庁街**
 文化庁調査官と、
 モダン建築が立ち並ぶ官庁街へ
 開催日 11月8日(土)
 ガイド 清永洋平氏 / 西岡聡氏 / 石田陽是氏

御所東

C13 **鴨沂高校**
 京都の名門校を特別案内、帝冠様式の
 モダニズム建築から旧九条家茶室まで
 開催日 11月8日(土)
 ガイド 末川協氏 / 島田雄介氏 / 有吉匡氏



吉田・北白川

C23 **駒井家住宅**
 ヴォーリス建築の名作、
 スパニッシュ邸宅建築を特別案内
 開催日 11月3日(月・祝)・9日(日)
 ガイド 駒井家住宅様

B22 **茂庵**
 数寄者・谷川茂庵が造営した山頂の茶室群、
 谷川さん&建築史家が特別案内
 開催日 11月3日(月・祝)
 ガイド 石川祐一 / 谷川健太郎氏

C56 **吉田山荘**
 旧皇族・東伏見宮家の別邸建築、
 甲斐みのりさんと特別見学&真古館で
 貸切ティータイム
 開催日 11月1日(土)・2日(日)
 ガイド 甲斐みのり氏

C22 **白亜荘**
 ヴォーリスの洋館アパート、
 大正時代の元寄宿舎を入居者が特別案内
 開催日 11月9日(日)
 ガイド 杉中俊介氏 / 杉中瑞季氏

C25 **旧喜多邸**
 藤井厚二の木造モダニズム、
 住宅建築の名作を特別案内
 開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド Relevant Object様

C14 **京都大学東南研図書室**
 明治の赤レンガ旧京都織物本社棟へ、
 大学の研究施設内部を特別案内
 開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 京都工芸繊維大学大学院建築学専攻院生・
 京都大学東南アジア地域研究研究所員

中京

A8 **京都市役所本庁舎**
 武田五一の名庁舎、リノベーションの
 元担当者と正庁の間から議場まで特別見学
 開催日 11月8日(土)
 ガイド 吉田純氏

C49 **フォーチュンガーデン京都**
 武田五一の名建築、島津製作所旧本社を
 特別見学&コースランチ
 開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド フォーチュンガーデン京都様

C49 **フォーチュンガーデン京都**
 館内特別見学&ディナーコース、
 武田五一の名建築・島津製作所旧本社
 開催日 11月1日(土)
 ガイド フォーチュンガーデン京都様

C1 **ハリストス正教会**
 松室重光の建築美、
 日本最古ロシア・ビザンチン聖堂を特別案内
 開催日 11月1日(土)
 ガイド 建築ガイド養成講座修了生

C60 **三条通**
 建築家・簗さんといく、モダン建築が立ち並ぶ
 京都のメインストリート
 開催日 11月1日(土)・2日(日)
 ガイド 簗正康氏

C44 **エースホテル京都**
 倉方先生と隈研吾建築めぐり、
 生まれ変わった旧京都中央電話局を
 特別見学
 開催日 11月5日(水)
 ガイド 倉方俊輔



C17

八竹庵
 くるく重役と豪商の迎賓館を特別見学、
 武田五一の洋間から鉢見台まで

開催日 11月1日(土)
 ガイド 山内成介氏

C5

八竹庵
 豪商の迎賓館・洋館付き大型京町家を
 特別見学、武田五一の洋間から鉢見台まで

開催日 11月1日(土)・2日(日)
 ガイド 土田徳子氏

C59

京都芸術センター
 スパニッシュにアールデコ、
 建築史家が元明倫小学校を特別案内

開催日 11月6日(木)
 ガイド 石川祐一

C2

元成徳中学校
 F.L.ライトの影響を受けた学校建築、玄関
 ホールから旧作法室まで特別案内

開催日 11月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)
 ガイド 河合祥太氏

C51

膳處漢ぽっちり
 元呉服商の洋館付き大型モダン町家、
 倉方先生と特別見学&ディナーコース

開催日 11月3日(月・祝)
 ガイド 倉方俊輔

A9

ザ・ゲートホテル京都高瀬川
 元立誠小学校のリノベーションホテルへ、
 館内特別見学&ディナーコース

開催日 11月2日(日)
 ガイド 豊永守光氏(竹中工務店)

A9

ザ・ゲートホテル京都高瀬川
 館内特別見学&ランチコース、
 元立誠小学校のリノベーションホテルへ

開催日 11月3日(月・祝)
 ガイド 豊永守光氏(竹中工務店)

C3

SACRAビル
 大正モダンのセセッション銀行建築、
 旧不動産銀行を特別見学

開催日 11月1日(土)・2日(日)
 ガイド 雪月花様 / SACRAビル様

A14

らくたび京町家
 代表若村さんが特別案内、
 洋間と茶室を設えた近代京町家の代表例

開催日 11月2日(日)
 ガイド 若村亮氏

C58

大江能楽堂
 京都最古の能舞台・観世流大江家の
 本拠地を特別案内、
 装束拝見からブチ実演まで

開催日 11月3日(月・祝) / 9日(日)
 ガイド 大江能楽堂様

A7

京都市学校歴史博物館(元開智小学校)
 明治の擬洋風・モダン京都の学校建築が
 博物館に、学芸員が特別案内

開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 森田淑乃氏

info

QUESTION
 コミュニティ・バンク京信の新拠点を
 特別案内、バックヤードから屋上まで

開催日 11月8日(土)
 ガイド 新田廉氏

C4

矩庵
 藤森照信はじめての茶室設計「矩庵」を
 住職が特別案内、京都・徳正寺へ

開催日 11月2日(日)
 ガイド 井上迅氏

**A11
C49**

**島津製作所 創業記念資料館・
フォーチュンガーデン京都**
 京都を代表する企業、創業者の住まい兼店舗
 & 武田五一が手がけた旧本社を特別見学

開催日 11月6日(木)
 ガイド 前田尚武 / 川勝美早子氏

岡崎

B25

京都市京セラ美術館
 青木淳・西澤徹夫が手がけた美術館建築の
 名作、前田先生が特別案内

開催日 11月9日(日)
 ガイド 前田尚武

B25

京都市京セラ美術館
 京都産業大学文化学部生による美術館建築
 の名作案内ツアー

開催日 11月9日(日)
 ガイド 京都産業大学前田尚武ゼミ学生

C15

ロームシアター京都
 戦後モダニズムの傑作、巨匠・前川國男の
 劇場建築を劇場職員がご案内

開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド ロームシアター京都様

C41

ウェスティン都ホテル京都
 村野藤吾の名作ホテル特別案内、
 プッフランチ付き

開催日 11月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)
 ガイド 吉村典祐氏

C41

ウェスティン都ホテル京都
 村野藤吾の名作ホテル特別案内、
 アフタヌーンティー付き

開催日 11月3日(月・祝)・7日(金)
 ガイド 吉村典祐氏

C27

蹴上浄水場
 戦後モダニズムの巨匠・増田友也の代表作、
 笠原先生と特別見学

開催日 11月5日(水)・7日(金)
 ガイド 笠原一人

C30

白河院
 武田五一×七代目植治が手がけた別邸を
 特別見学、建築史家と疏水の近代庭園へ

開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 笠原一人

**C39
C40**

平安神宮・京都国立近代美術館
 倉方先生と2つの名作、非公開エリア
 特別見学&正式参拝

開催日 11月9日(日)
 ガイド 倉方俊輔

B29

本願寺水道
 京都の地下に眠る近代インフラ
 「本願寺水道」を追う、水源池を特別見学

開催日 11月8日(土)
 ガイド 金度源氏

岡崎
 建築探偵とモダン京都の祝祭空間へ、
 時代を代表する名建築めぐり

開催日 11月8日(土)
 ガイド 円満字洋介氏

B24

琵琶湖疏水・旧御所水道ポンプ室
 京都市上下水道局×建築祭、琵琶湖疏水記
 念館から旧御所水道ポンプ室まで

開催日 11月3日(月・祝)
 ガイド 石川祐一

琵琶湖疏水
 土木技術者が大解剖、御所水道ポンプ室から
 大日山発電貯水池、水路閣まで

開催日 11月9日(日)
 ガイド 安田勝氏

琵琶湖疏水
 5つの全国宝へ、大津開門から蹴上船溜まで
 琵琶湖疏水を堪能ツアー

開催日 11月3日(月・祝)
 ガイド 氏江義裕氏

C28

琵琶湖疏水・蹴上発電所
 蹴上発電所から取水口水門まで、
 建築史家とモダン建築めぐり

開催日 11月7日(金)
 ガイド 石川祐一

東山

C48

ザ・ホテル青龍 京都清水
 元清水小学校のラグジュアリーホテル、
 館内特別見学&貫切コースランチ

開催日 11月7日(金)
 ガイド ザ・ホテル青龍 京都清水様

C16

旧大倉喜八郎京都別邸
 奇想の建築家・伊東忠太が手がけた
 「真葛荘」、建築史家と特別見学

開催日 11月8日(土)・9日(日)
 ガイド 石川祐一

C6

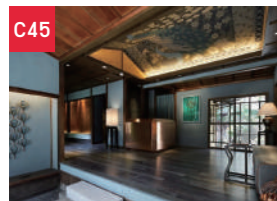
パビリオンコート
 古美術商の洋風陳列館、
 「旧山中商会」当主が特別案内

開催日 11月1日(土)・2日(日)・3日(月・祝)・8日(土)
 ガイド 山中達郎氏

C6

パビリオンコート
 古美術商の洋風陳列館「旧山中商会」当主が
 特別案内、ケーキセット茶会付き

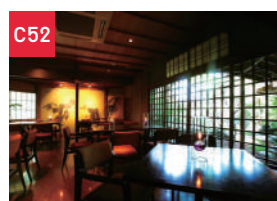
開催日 11月4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金)
 ガイド 山中達郎氏



C45 アカガネリゾート
250年続く老舗企業の社長旧邸
「アカガネ邸」特別案内、ディナーコース付き
開催日 11月8日(土)・9日(日)
ガイド アカガネリゾート様



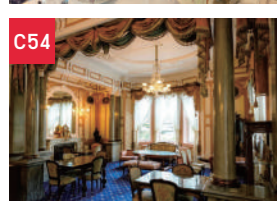
C45 アカガネリゾート
建築史家と旧三谷伸綱「アカガネ邸」
特別見学、銅尽くしの望楼から貴賓室まで
開催日 11月5日(水)
ガイド 石川祐一



C52 ザ ソウドウ 東山
日本画の巨匠・竹内栖鳳の旧邸「東山紳堂」
特別案内、ディナーコース付き
開催日 11月9日(日)
ガイド ザ ソウドウ 東山 京都様



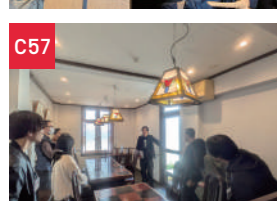
C54 長楽館
贅を極めた迎賓館へ、建築史家と開館前に
特別見学&アフタヌーンティー
開催日 11月4日(火)
ガイド 千木良礼子氏



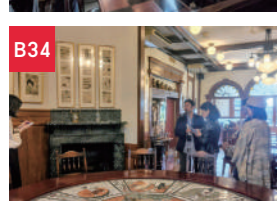
C54 長楽館
名建築に泊まる、贅を極めた迎賓館へ
「長楽館」プライベートツアー&
名建築で朝食を
開催日 11月3日(月・祝)・6日(木)・7日(金)・8日(土)・9日(日)
ガイド 長楽館様



C50 八坂圓堂
祇園の奥座敷、設計士が数寄屋建築を
開店前に貸切案内&コースランチ付き
開催日 11月9日(日)
ガイド 野村正樹氏



C57 半兵衛麩
棚橋跡の石造り洋館&築120年の京町家、
設計士・三好さんと特別見学から
京麩食べ比べまで
開催日 11月1日(土)・8日(土)
ガイド 三好正晃氏 / 半兵衛麩様



B34 五龍閣
武田五一が手がけた洋館建築、
旧松風邸を建築史家が特別案内
開催日 11月1日(土)・2日(日)
ガイド 石川祐一



C7 京都女子大学生活デザイン研究所
東山に佇むモダン住宅「旧吉田邸」を
特別案内
開催日 11月1日(土)・2日(日)
ガイド 京都女子大学生活デザイン研究所様



C46 鮎鶴
鴨川に佇む京都随一の料亭建築を特別見学、
五層の楼閣からコースランチまで
開催日 11月6日(木)
ガイド 石川祐一



C21 下里家住宅
祇園のお茶屋建築を特別見学&「するがや祇
園下里」ひやしあめ付き
開催日 11月8日(土)・9日(日)
ガイド するがや祇園下里様



C42 シックスセンス 京都
明治大理石社長と“石”目線で
特別見学&スペシャル“石”ランチコース
開催日 11月4日(火)
ガイド 中家祥裕氏(明治大理石)



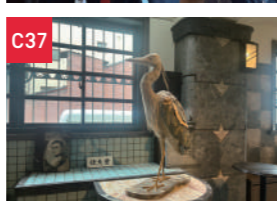
河原町・五条



C47 東華菜館
ヴォーリス建築事務所の名作へ、
オーナー&建築家が開店前に特別案内
開催日 11月6日(木)
ガイド 于修海氏 / 福永貴之氏



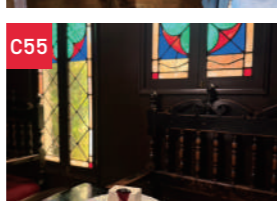
C37 丸福樓
アールデコの傑作建築「任天堂旧本社」
特別案内、旧住居棟から事務所棟まで
全4棟の客室へ
開催日 11月7日(金)
ガイド 丸福樓様



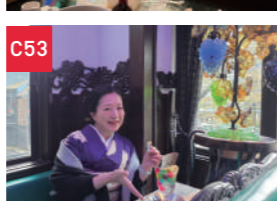
C37 丸福樓
アールデコの傑作建築「任天堂旧本社」
特別案内、館内拝見スペシャルツアー
開催日 11月5日(水)
ガイド 丸福樓様



C37 丸福樓
名建築に泊まる、アールデコの傑作建築
「任天堂旧本社」へ、旧住居棟から
事務所棟まで全4室の特別案内付き
開催日 11月7日(金)
ガイド 丸福樓様



C55 フランソア喫茶室
京都を代表する老舗喫茶、店主が贈る
特別モーニング&開店前に貸切見学
開催日 11月5日(水)・7日(金)
ガイド 今井香子氏



C53 喫茶ソワレ
店主が贈る特別ツアー&貸切茶会、
青い幻想空間が広がるレトロ喫茶へ
開催日 11月3日(月・祝)
ガイド 喫茶ソワレ様



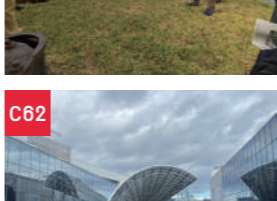
京都駅・七条



七条通
倉方先生と七条モダン建築めぐり、
鉄筋コンクリート建築の先駆者・増田清の
顕道会館を特別見学
開催日 11月3日(月・祝)
ガイド 倉方俊輔



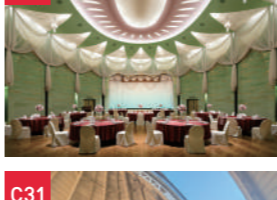
C18 東本願寺
本山僧侶と世界最大級の木造建築へ、
白書院・宮御殿・大寝殿を特別見学
開催日 11月1日(土)・2日(日)
ガイド 東本願寺様



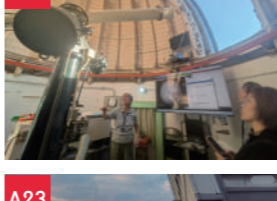
A20 C29 本願寺水道・東本願寺・涉成園
建築史家といく本願寺水道、東本願寺&
涉成園の非公開エリア特別案内付き
開催日 11月2日(日)
ガイド 石川祐一



C62 梅田スカイビル・京都駅ビル
イケフェス大阪×京都モダン建築祭、
原広司の祝祭都市を倉方先生と特別ツアー
開催日 11月3日(月・祝)
ガイド 倉方俊輔



その他



C43 ザ・プリンス京都宝ヶ池
村野藤吾の名作ホテル、スイートルームから
数寄屋造り茶寮まで特別案内
開催日 11月4日(火)
ガイド ザ・プリンス 京都宝ヶ池様



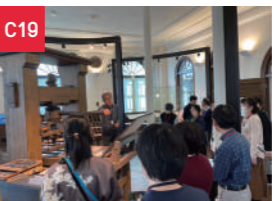
C31 京都大学花山天文台
天文博士とアマチュア天文学の聖地へ、
白亜のモダニズム建築を特別見学
開催日 11月3日(月・祝)
ガイド 花山天文台様



A23 国立京都国際会館
戦後モダニズムの金字塔、
建築史家と日本初の国際会議場を特別見学
開催日 11月1日(土)
ガイド 倉方俊輔



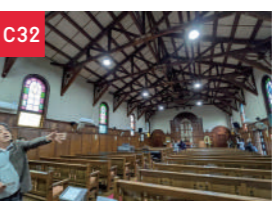
A23 国立京都国際会館
戦後モダニズムの金字塔、
元大谷研究室設計担当者と徹底探検
開催日 11月1日(土)
ガイド 石川勝典氏



C19 NISSHA本館
小西館長と明治の近代化産業遺産へ、
レンガ造の本館を特別案内
開催日 11月1日(土)・2日(日)
ガイド 小西均氏



C26 新山科浄水場
戦後モダニズムの巨匠・増田友也の名作、
笠原先生と徹底探検
開催日 11月5日(水)・7日(金)
ガイド 笠原一人



C32 聖母女学院&カトリック伏見教会
笠原先生と“軍都”のモダン建築へ、旧陸軍
司令部庁舎&カトリック伏見教会を特別見学
開催日 11月4日(火)
ガイド 笠原一人





京都モダン建築祭×路上観察学会スペシャルライブ

2025年11月1日(土) 17:30 - 19:00

国立京都国際会館 メインホール

建築やまちの面白さは、専門知識の有無に関わらず、歩き、見つけ、立ち止まり、味わうことで立ち上がってくる。本イベントでは、建築史家・藤森照信氏、俳優・常盤貴子氏、アーティスト・鈴木康広氏それぞれの視点を通して、「路上観察」と「建築鑑賞」の楽しみ方を共有した。実際に京都のまちを歩いて得た最新の発見がトークに反映され、日常に潜む建築や都市の魅力を再発見する機会となった。一堂に会して1,000名以上が参加し、会場は終始にぎわいを見せた。京都美術工芸大学の学生ボランティアが当日の運営を支え、建築祭の体験を、より立体的に広げる象徴的なプログラムとなった。

第一部「建築探偵 京都をゆく」

出演 藤森照信氏

第二部「京都おもしろウォッチング、再び」

出演 藤森照信氏(建築家・建築史家) / 常盤貴子氏(俳優) / 鈴木康広氏(アーティスト、武蔵野美術大学教授)

進行 本橋仁氏(金沢21世紀美術館レジストラ)

全体司会 笠原一人(京都モダン建築祭実行委員長、京都工芸繊維大学准教授)

参加者 1,080名

参加費 一般|2,000円(税込) / 建築祭パスポートをお持ちの方|無料

主催 京都モダン建築祭実行委員会、路上観察学会

特別協力 国立京都国際会館

協力 文化庁、京都美術工芸大学

助成 公益財団法人ポーラ美術振興財団



トークセッション

コミュニティ・バンク論をめぐる建築思想 - メタボリズム - と地域の未来を語ろう!

2025年11月8日(土) 14:30 - 16:30

QUESTION 4階 Community Steps

第1部「問いの原点をたどる - コミュニティ・バンク論からQUESTIONへ」

登壇者 榊田隆之氏(コミュニティ・バンク京信 理事長) / 門脇宏治氏(株式会社GK京都 常務取締役)

第2部「次世代と会場で描くアップデート - コミュニティ・バンク2.0の可能性を探る」

登壇者 新田康氏(コミュニティ・バンク京信QUESTION コミュニティマネージャー) / 前原祐作氏(株式会社Q's 取締役) / 谷川嘉浩(哲学者)

モデレーター 前田尚武氏(キュレーター、一級建築士)

参加者 約50名

参加費 無料(要事前申込)

主催 コミュニティ・バンク京信(京都信用金庫)



子どもワークショップ

親子で建築写真入門、京都市役所&QUESTIONへ

2025年11月8日(土) 12:00 - 14:30

QUESTION 4階 Room1

講師 川勝真一氏(建築キュレーター、一般社団法人建築センターCoAK代表理事)

参加費 3,500円(要事前申込)





琵琶湖疏水国宝・重文指定記念講演会

2025年11月9日(日) 14:00 - 15:00

琵琶湖疏水記念館講演室

琵琶湖疏水の国宝・重要文化財指定を記念して、京都市上下水道局とのコラボレーションによる、琵琶湖疏水記念館の学芸員による記念講演会。

講師 琵琶湖疏水記念館学芸員様
参加者 50名(満員)



サヌキナオヤ + 京都新聞

「2026 KYOTO SEASONS」展

2025年10月17日(金) - 2026年1月12日(月・祝)

8:30 - 21:00 (SHARE LOUNGE営業時間に準じます)

京都高島屋S.C.[T8] 6F「京都蔦屋書店 SHARE LOUNGE」

京都新聞2026年カレンダーに描き下ろした京都・滋賀のモダン建築イラストを展示。展示期間中は、京都新聞2026年カレンダーやサヌキさんのオリジナルグッズを販売。

主催 京都蔦屋書店 / 京都新聞
入場料 無料



【1928ビルトーク】

トークでつなぐ！ 新・旧 毎日新聞京都ビルのこれから

2025年11月9日(日) 10:10 - 11:10

毎日新聞社ビル7階ホール

竣工100周年となる2028年へ向け、プロジェクトが進行中の1928ビルについて新・旧毎日新聞京都ビルをつなぎ、これからの考える特別トークが行われた。武田五一によって設計され、三条御幸町に建てられた芸術文化の複合施設「1928ビル」。およそ100年前に建てられた旧社屋の特徴は？移転に伴う取り壊しの危機をいかに乗り越えたのか？新社屋の設計者・若林広幸氏との関係は？ビルに入居する「同時代ギャラリー」のオーナーや、五一ゆかりの京大建築関係者を交えたトークを開催。関心の高さから会場は満席となった。

ガイド 高尚藤氏(同時代ギャラリー オーナー) / 清山陽平氏(京都大学) / 成原隆訓氏(京都大学)
参加者 約70名
参加費 無料
主催 同時代ギャラリー / 京都大学(清山陽平、成原隆訓)
共催 毎日新聞



京都「エコー遺産」アカペラライブ！

2025年11月8日(土) 19:00 - 19:30

京都市武道センター(旧武徳殿)

近畿大学総合社会学部・村松秀ゼミとのコラボレーションにより、同ゼミが取り組むプロジェクト「エコー遺産アカペラライブ」を、京都市武道センター(旧武徳殿)の夜のパスポート公開中に開催した。同ゼミでは、トンネルや銭湯、吹き抜け空間など音の響きがユニークな建物や空間を「エコー遺産」と名付け、そうした場所でアカペラの歌唱を披露するプロジェクトを、これまでに生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪、瀬戸内国際芸術祭などでも展開しており、京都では今回が初開催。当日は、村松教授に司会進行のもと解説やトークを交えて進行。約500名の参加者が夜の武徳殿でのアカペラの響きを堪能し、「エコーから建築を味わう」という全く新しい出会いを楽しんだ。また、開始前には笠原一人実行委員長と以倉敬之実行委員による建築解説トークも行われた。

登壇者 エコーツアークワイヤ様(女性アカペラユニット)
近畿大学総合社会学部・村松秀氏+ゼミ生様
参加者 約600名
参加費 無料
主催 近畿大学総合社会学部・村松秀ゼミ



親子で語る対話型建築鑑賞

2025年11月1日(土) 13:30 - 15:00

国立京都国際会館

昨年に引き続き、親子ラーニングプログラムを開催。広がりつつあるアートの対話型鑑賞の手法を建築に当てはめた、「親子で語る対話型建築鑑賞」を国立京都国際会館で実施した。解説や説明を聞かせるところから始めるのではなく、対話を通して子どもの言葉を引き出してゆく本プログラム。最初は遠慮がちだった子どもたちが、どんどん自発的に語りはじめ、90分でめざましい変化を遂げた。

ガイド 倉方俊輔
(建築史家、大阪公立大学教授、東京建築祭実行委員長、津山建築祭実行委員長)
参加者 10組(小学生か中学生のお子様と保護者の方2名1組)
参加費 1組3,000円(税込)
特別協力 国立京都国際会館



イベント・講演会など

B7 衣笠・北野
立命館大学
講座「京都小学校校舎の明治・大正・昭和 - 災害からのコンクリート校舎誕生物語 -」
開催日 11月8日(土)

B7 衣笠・北野
立命館大学
泰山タイルスタンプラリー
開催日 11月8日(土)・9日(日)

**B13
B14** 御所西
聖アグネス教会(平安女学院礼拝堂)
平安女学院大学 明治館
平安女学院大学の学生による
パイプオルガン演奏、解説
開催日 11月8日(土) 聖アグネス教会
11月9日(日) 平安女学院大学 明治館

- その他
公共建築協会近畿地区
令和7年度公共建築の日及び公共建築月間
「想いを形-かた-る公共建築～施設見学会」

- YouTube配信
2025年京都モダン建築祭を100倍楽しむ!
笠原先生の建築白熱レクチャー

展示

info 中京
QUESTION(コミュニティ・バンク京信)
パネル展
「コミュニティ・バンクの空間をめぐる」
開催日 11月8日(土)

**A16
B25** 京都駅・七条
旧村井銀行 七条支店
岡崎 京都市京セラ美術館
東山 祇園インフォメーションセンター
「モダン建築クロニクル」特別展示
開催日 11月1日(土)・2日(日) 旧村井銀行
11月8日(土)・9日(日) 京都市京セラ美術館 / 祇園インフォメーションセンター

B15 御所西
堀川団地
京都美術工芸大学ほりかわ研究室による
「建築学生と考える《堀川団地》の未来展示」
開催日 11月8日(土)・9日(日)

D6 北山・松ヶ崎
京都学・歴史館
パネル展「京都文化財マネージャー育成講座 紹介展示」古材文化の会
開催日 10月27日(月) - 11月9日(日)

D6 北山・松ヶ崎
京都学・歴史館
パネル展「あめりか屋100周年記念展示」あめりか屋
開催日 10月27日(月) - 11月9日(日)

B9 西陣
be京都
作品展「扉の先の、その先に」Vol.2
開催日 11月8日(土) - 12日(水)

同時開催イベント

D3 北大路
むらさきスタイルプロジェクト推進協議会
むらさきスタイルセミナーツアー
- 文化に浸る、暮らしに浸かる -
むらさきエリアのスタイル巡り
開催日 11月1日(土) - 9日(日)

- その他
株式会社八清
秋の2週連続OPEN HOUSE
開催日 11月1日(土)・8日(土)

A8 中京
京都市役所本庁舎
和室特別公開
開催日 11月1日(土)

C38 北大路
大谷大学
尋源館(講堂・会議室)公開
開催日 11月8日(土)・9日(日)

D1 御所西
文化庁・府庁界限 まちかどミュージアム
文化庁・府庁界限まちかどミュージアム
開催日 10月25日(土) - 11月24日(月)

- 御所西
京・和新庵(旧富岡鉄斎邸)
まちかどミュージアムと連携した、
京・和新庵職員によるガイドツアー
開催日 11月9日(日)



飲食割引&サービス【パスポート特典】

- 東山
京都ツーリストラウンジ祇園
ラウンジ利用料無料

- その他
モダン建築クロニクル
アプリ内1コース
無料チケットプレゼント

A8 中京
SUNSET SUNDAY(京都市役所前広場)
【Kyoto Jazzy Creative Council】
アフターパーティー「CLUB METRO」
入場割引

B15 御所西
堀川団地
【ソシエテヌーベルリュネト視覚研究所】
現代アート展覧会
「七世山ノ瀬亮胤『記憶の生成』」特別内覧

B30 東山
あじき路地各店舗
割引・プレゼント

D7 北山・松ヶ崎
けんちくセンターCoAK
オリジナルグッズ10%OFF

C44 中京
Ace Hotel Kyoto
飲食代20%OFF

C51 中京
膳處漢ぽっちり
1ドリンクサービス

コラボレーション

- 京都市内各所
前田珈琲 各店
前田珈琲オリジナルドリップバックセット
「京都モダン建築祭セレクション」発売
オリジナルロゴラベルと人気の建築デザイン、
計5種が期間限定で登場

ブックフェア

D5 中京
丸善 京都本店
京都モダン建築祭
選書フェア&オリジナル葉進呈
開催日 10月初旬 - 11月9日(日)

B27 岡崎
京都府立図書館
青木淳「建築小説傑作選」コーナー
開催日 10月24日(金) - 11月26日(水)

D4 中京
京都 蔦屋書店
京都モダン建築祭 選書フェア
開催日 10月11日(土) - 11月9日(日)

B25 岡崎
京都市京セラ美術館ミュージアムショップ ART RECTANGLE KYOTO
京都モダン建築祭 選書フェア
開催日 10月16日(金) - 11月9日(日)



中京
MARUZEN café 京都店
飲食代100円OFF



河原町・五条
東華菜館
デザート1品サービス



河原町・五条
大傳梅梅
1ドリンクサービス



中京
TSUGU 京都三条 by THE SHARE HOTELS (旧日本生命京都三条ビル)
ドリンク10%OFF



御所西
堀川商店街
ポストカードセット100円OFF



東山
アカガネリゾート
乾杯ドリンクプレゼント



河原町・五条
鮎鶴京都鴨川リゾート(鮎鶴)
乾杯用スパークリングワイン1杯プレゼント



中京
カフェアンデバンダン
飲食代10%OFF

限定メニュー【パスポート特典】



河原町・五条
鮎鶴京都鴨川リゾート(鮎鶴)
期間限定メニュー ※要予約

入館料割引【パスポート特典】



中京
八竹庵(旧川崎家住宅)
入館料割引



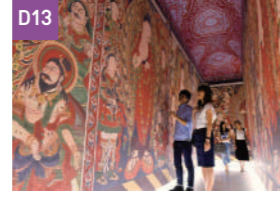
岡崎
平安神宮
神苑拝観料割引



中京
島津製作所 創業記念資料館
入館料割引&開業当時の写真展



衣笠・北野
京都府立堂本印象美術館(堂本美術館)
入館料無料



京都駅・七条
龍谷ミュージアム
入館料割引



東山
大雲院 祇園閣
特別拝観料割引



御所東
旧三井家下鴨別邸
入館料割引



中京
西陣織あさぎ美術館
入館料半額



岡崎
泉屋博古館
入館料割引



中京
京都市学校歴史博物館(元開智小学校)
入館料割引



北山・松ヶ崎
京都府立陶板名画の庭
入園料半額

ノベルティプレゼント【パスポート特典】



河原町・五条
murmur coffee kyoto
オリジナルドリッパーバック進呈



京都市内各所
前田珈琲 各店
オリジナルドリッパーバック進呈



河原町・五条
フランソア喫茶室
ノベルティ進呈



吉田・北白川
茂庵
メモ帳進呈



東山
長楽館(旧村井家別邸)
ポストカード進呈 / 館内案内



東山
天ぶら八坂圓堂
ノベルティ進呈



河原町・五条
喫茶ソフレ
粗品進呈



東山
下里家住宅
「ひやしあめ / あめ湯濃縮1杯分バック」プレゼント



中京
同時代ギャラリー(1928ビル)
同時代ギャラリー:オリジナルポストカードプレゼント



その他
宇多野ユースホステル
オリジナル缶バッジ&選べる特典プレゼント



京都駅・七条
旧村井銀行七条支店
古今東西@京・Art
展示会カタログプレゼント





参加建築交流企画 - キックオフミーティング

2025年6月11日(水) 18:30 - 20:30

ヒューリックホール京都(立誠ガーデン ヒューリック京都1F)

- ・出席者紹介
- ・座談「元立誠小学校の改修と活用について」
- ・2025年京都モダン建築祭のビジョンと概要
- ・名刺交換・懇親

出演 豊永守光氏(株式会社竹中工務店京都支店専門役)
中村圭祐氏(株式会社竹中工務店大阪本店設計部、設計第1部門設計4グループ長)
木村欣央氏(ザ・ゲートホテル京都高瀬川 by HULIC総支配人)

モデレーター 前田尚武(京都モダン建築祭実行委員)

参加者 約100名

参加費 無料

主催 京都モダン建築祭実行委員会

協力 ザ・ゲートホテル京都高瀬川 by HULIC / 株式会社竹中工務店



クロージングイベント

2025年11月9日(日)

八竹庵(旧川崎家住宅)

- ・乾杯
- ・実行委員長挨拶
- ・振り返り(来場者数速報値発表など)
- ・八竹庵館内見学と実行委員による建築ガイド
- ・2026年日程発表

参加者 約100名(モダン建築祭参加建築所有者・関係者 / 協賛企業 / 連携企画パートナー / サポートスタッフ 他)

協力 株式会社くろちく / 有限会社前田珈琲



2000年、山根良顕とお笑いコンビ アンガールズを結成。家好き芸人として知られ、建築関連の様々な企画（テレビ・書籍雑誌など）で活躍。



LinkArchiScape 建築ツーリズムをつなぐ

文化庁との共催企画として、建築文化の価値理解促進および社会的活用の可能性を広く発信することを目的に、「LinkArchiScape 建築ツーリズムをつなぐ」をはじめとする関連プログラムを実施した。本企画では、近代・現代の建築を単なる観光資源としてではなく、地域の歴史や文化的背景を内包する文化資産として位置づけ、その魅力を多角的に伝える機会の創出を図った。展示・トークイベント等の実施を通じて、建築関係者のみならず、地域住民や学生、観光・文化分野の事業者など、多様な主体の参画を促し、建築文化に対する関心の裾野拡大につなげることができた。また、建築を起点とした新たな都市体験の創出や、文化資源の持続的活用に向けたネットワーク形成にも一定の成果が見られた。特に、異分野の専門家や事業者が連携し、建築の価値を社会的文脈の中で再解釈する試みは、今後の文化財活用施策のモデルケースとなり得る可能性を示したと考えられる。本共催企画を通じて得られた知見や関係性は、建築文化の理解促進にとどまらず、文化観光の高度化や地域文化の継承・発展に資する基盤形成にも寄与するものである。今後は、本取り組みで培われた成果を継続的な事業展開へと発展させ、建築文化の社会的価値のさらなる可視化と普及に取り組んでいく。

参加費 無料
主催 文化庁
共催 京都モダン建築祭実行委員会
協力 京都府 / 京都市
企画・制作 株式会社KYO-ZON

建築祭展 | Archi Festival Exhibition

2025年10月18日(土) - 11月9日(日)
11:00 - 19:00
立誠自治会館(立誠ガーデン ヒューリック京都1F)

アート展 | Art Exhibition

2025年10月18日(土) - 11月9日(日)
重信会館[10:00 - 17:00]
京都府立陶板名画の庭[9:00 - 17:00]

トークイベント

2025年11月1日(土) 13:30 - 15:30
東本願寺視聴覚ホール(新参拝待所)

第1部「アンガールズ田中さんと知る、建築祭の楽しみ方」

登壇者 田中卓志氏(アンガールズ / 広島大学工学部第4類建築学課程卒業、大の建築好き)
以倉敬之(合同会社まいまい代表 / 京都モダン建築祭実行委員)

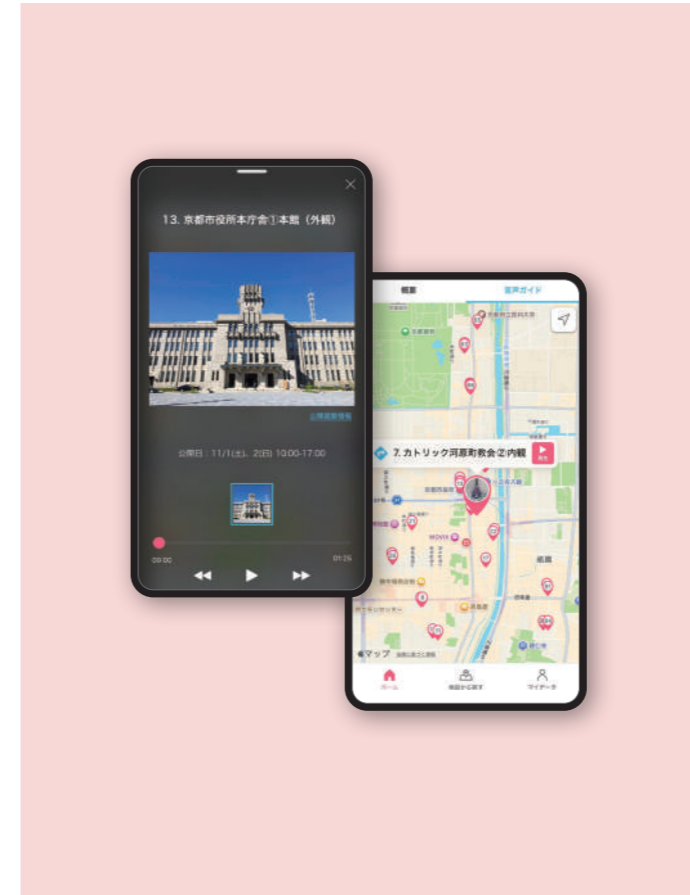
第2部「建築ツーリズムがつなぐ地域文化と新しい未来」

登壇者 松尾誠司氏(株式会社大丸松坂屋百貨店「大丸ヴィラ」担当)
武井雅子氏(株式会社ヨネヤマ取締役、「葉山加地郎」オーナー)

モデレーター 前田尚武(ひろしま国際建築祭チーフキュレーター、京都モダン建築祭実行委員)

参加者 300名
主催 文化庁
共催 京都モダン建築祭実行委員会
協力 真宗大谷派(東本願寺) / カリモク家具株式会社

オーディオガイド(無料公開)



建築祭実行委員の建築史家が、公開建築の見どころ、特徴、歴史背景などを独自の視点で熱く語る音声ガイドを収録し、無料公開。建築祭をもっと楽しむツールとして、事前の勉強、後日の振り返りに活用された。アプリ「まいまいポケット」またはウェブブラウザ版から直接聞くことができる。

利用率向上、今年も好評。

さらなる利用促進で建築体験の質的向上に貢献。
新規15件を追加し、全てのパスポート公開建築で無料オーディオガイドを公開。アプリデータのダウンロード数は昨年比1.5倍と増加しており、利用率が向上した。アンケート「よかったプログラム」でも、パスポート公開・ガイドツアー・建築祭スタッフについて4番目に高い支持率となった。さらなる利用促進による建築体験の質的向上が期待できる。

アプリデータDL数	1,469件
	※ 970件(2024年)
収録建築件数	57件
2025年新たな収録建築件数	15件
京都工芸繊維大学 / 京都コンサートホール / 日本キリスト教団京北教会 / 救世軍京都小隊会館 / 京都市学校歴史博物館(元開智小学校) / 旧村井銀行七条支店 / 高倉会館 / 国立京都国際会館 / 京都府立堂本印象美術館(堂本美術館) / 鴨沂会館 / 京大大学人文科学研究分館(旧東方文化学院京都研究所) / 旧御所水道ポンプ室 / 泉屋博古館 / 祇園甲部歌舞練場 / 五龍閣(旧松風嘉定邸)	

建築ナビゲーター



一部のパスポート公開建築において「建築ナビゲーター」が常駐し、見学者に対して建築ガイドを実施した。建築ナビゲーターは2つの団体から派遣いただき実施。京都文化財マネージャーは、京都市文化財保護課が実施する育成講座を修了し、京都に現存する多数の貴重な歴史的建造物の調査・保存・活用やまちづくりの実践を行うスペシャリストで昨年もガイドを実施。また今年初の試みで建築ツーリズムセンター主催の第一期建築ガイド養成講座の修了生の中の希望者が建築ナビゲーターとして活躍。建築ガイド養成講座では、建築の意味論、形態論の座学での授業に始めいくつかの建築でロールプレイング型の研修を受講。建築ナビゲーターは各建築の歴史的文化的文脈や建築の見方を案内し、参加者がより深い理解をもち楽しんでもらい、参加者と建築を通じた対話や交流の促進をはかることを目的とした取り組みを行った。

実施建築	9件
① 京都工業繊維大学	11.1(土)・2(日) 10:00 - 17:00
② 顕道会館	11.1(土)・2(日) 10:00 - 17:00
③ 日本キリスト教団京北教会	11.1(土) 10:00 - 17:00 / 2(日) 13:00 - 17:00
④ カトリック河原町教会	11.1(土) 10:00 - 17:00
⑤ あじき路地	11.8(土)・9(日) 10:00 - 17:00
⑥ 五龍閣	11.8(土)・9(日) 10:00 - 17:00
⑦ 京都復活教会	11.8(土) 10:00 - 17:00 9(日) 13:00 - 17:00
⑧ 関西美術院	11.9(日) 10:00 - 17:00
⑨ 京都府立医科大学本部棟	11.9(日) 10:00 - 17:00

ガイド	22件
京都文化財マネージャー:8人 建築ツーリズムセンター建築ガイド養成講座修了生:14人	

会場サイン



1.2.3.4. 屋内外アイキャッチ用サイン A3・A4サイズ 5. 外国語対応案内・チケット引き換え案内

インフォメーション [パスポート販売 / パスポート実券の引き換え / グッズ販売 / オリジナルガチャの設置]



パスポート販売



パスポートは、公式オンライン販売に加え、セブン-イレブンでの発券、毎年好評の「地下鉄1日券/地下鉄・バス1日券」とのセット販売を実施した。あわせて、京都市内の連携先店舗・施設において委託販売を増強して展開した。さらに本年は、JR西日本が提供する「tabiwa by WESTER」およびJR東海の「EX旅先予約」での取り扱いを拡充した。これにより、関西圏外を含む市外・遠方からの参加者にもパスポートを届ける導線を強化し、建築祭への参加の裾野を広げる試みとなった。

オンライン

京都モダン建築祭公式サイト (teket)

店頭販売

*は現金のみの取り扱い

●「地下鉄1日券」または「地下鉄・バス1日券」とのセット[パスポート(通期・前期・後期から選択)1枚 + 地下鉄1日券または地下鉄・バス1日券1枚(大人用) + オリジナル缶バッジ1個]
京都市交通局指定の「市バス・地下鉄案内所」および「定期券販売所」*

● 通期パスポート・前期パスポート・後期パスポート

前田珈琲 室町本店 / salon de 1904(京都府庁旧本館内) / 京都総合観光案内所「京なび」(京都駅ビル2階) / 丸善 京都本店(京都BAL内) / 京都 萬屋書店(京都高島屋S.C.[T8]内) / 京都市京セラ美術館ミュージアムショップ「ART RECTANGLE KYOTO」*

各種サイト販売

tabiwa by WESTER ※取り扱い: 通期パスポート・前期パスポート・後期パスポート
EX旅先予約 ※取り扱い: 前期パスポート・後期パスポート



オリジナルトートバッグ付きセット券

京都の条坊制に着想したドットロゴを用いた、京都モダン建築祭オリジナルトートバッグとパスポートをセットにした今年限定のオフィシャルグッズ。まちと建築を象徴的に表現したデザインで、建築祭の体験を日常へとつなぐアイテムとなった。

グッズ販売



京都モダン建築祭のオリジナルグッズとして、トートバッグ、クリアファイル、手ぬぐい、マスキングテープなどを展開した。建築祭の世界観や建築アイコンをモチーフとし、来場の記念としての日常使いに加え、当日限定グッズとして寄付付きピンバッジを販売した。

デザイン意図

京都のまちやモダン建築を象徴するドットと建築アイコンを共通モチーフとし、建築祭の体験を「現在地」や個人の記憶として持ち帰れるデザインを採用。実用性と象徴性を兼ね備え、日常の中で建築祭の世界観に触れられるアイテム構成とした。

販売場所

公式オンラインショップ(BASE)

● 建築祭期間中

公開建築・インフォメーション〔[前期]国立京都国際会館 / 旧村井銀行七条支店 / QUESTION [後期]京都ツーリストラウンジ祇園 / 京都市京セラ美術館〕

● 会期後(委託販売)

forme.(フォルム) / 京都萬屋書店

1. トートバッグ[全4色/各1,980円(税込)] 2. マスキングテープ[全2種/各550円(税込)]
3. 手ぬぐい[全2色/各1,650円(税込)] 4. クリアファイル[全2種/各1,550円(税込)]
5. 京都モダン建築祭×前田珈琲 オリジナルドリップコーヒー [270円(税込)] ※会期中は前田珈琲オリジナル4種とセット販売有 6. 建築アイコンピンバッジ(寄付付き) [500円(税込)] ※寄付付き / 5種+シークレット1種(会期後は特典付5種コンプリートセットも販売)



1



2



3



4



5

琵琶湖疏水 国宝・重文指定記念企画 【京都市上下水道局】

1. [広報] 広報・PR協力 2. [パスポート公開] 御所水道ポンプ室 3. [特別イベント] 記念講演会
4.5. [ガイドツアー] ①琵琶湖疏水記念館～旧御所水道ポンプ室(京都市上下水道局連携) ②蹴上発電所&関連モダン建築めぐり(関西電力協力) ③蹴上浄水場ツアー(京都市上下水道局連携) ④新山科浄水場ツアー(京都市上下水道局連携)



1



2



3



4



5



6

京都美術工芸大学との 取り組み

京都美術工芸大学の学生有志が、京都モダン建築祭の運営をサポート。
2日間のパスポート公開では、既存住戸を解説するミニツアーのガイドをつとめるとともに、参加者の誘導や待機者整理などの会場運営を行った。ツアー参加のオンライン整理券は両日とも開始早々に予定数に達して配布終了となった。

1. [パスポート公開] 堀川団地(榎木町団地)
2. [ガイドツアー] 堀川団地&堀川新文化ビルディング
3. [連携企画] ばかり研究室 建築学生と考える「堀川団地」の未来展示 4. [連携企画] 展覧会「七世山ノ瀬亮胤『記憶の生成』」特別内覧(ソシエテヌーベルリュネト視覚研究所) 5. [パスポート特典] ポストカードセット100円OFF(堀川商店街)
6. [協力] 国立京都国際会館で開催した京都モダン建築祭キックオフイベント(特別イベント「藤森照信&常盤貴子スペシャルライブ」)に協力。学生有志約30名がサポートスタッフとして活躍し、来場者誘導・会場案内などを行った。



1



2



3



4

コミュニティ・バンク京信 との取り組み

1. [トークセッション] コミュニティ・バンク京信 × 京都モダン建築祭「コミュニティ・バンク論をめぐる建築思想-メタポリズムと地域の未来を語ろう!」
2. [ガイドツアー] コミュニティ・バンク京信の支店をめぐるツアーを実施 3. QUESTIONインフォメーションセンター 4. QUESTION館内ガイドツアー
5. パネル展「コミュニティ・バンクの空間をめぐる」 6. 子どもワークショップ「親子で建築写真入門、京都市役所&QUESTIONへ」



1



2



3



4

立命館大学との 取り組み

立命館大学の学生有志(学生コーディネーター)が、京都モダン建築祭の運営をサポート。見学に来る参加者に対し、建物の説明や誘導を行った。実施後のアンケートでは、回答者全員が「可能なら来年も学生コーディネーターの活動を実施したい」という結果に。

1.2. [パスポート公開] 立命館大学 衣笠キャンパス
3. [ガイドツアー] 旧堂本印象邸 4. [連携企画] 講座「京都小学校校舎の明治・大正・昭和 一災害からのコンクリート校舎誕生物語」 5.6. [連携企画] 泰山タイルスタンプラリー/スタンプラリー達成者には、立命館大学陶芸部による泰山タイルをモチーフとした記念品(コースター)を贈呈。



5



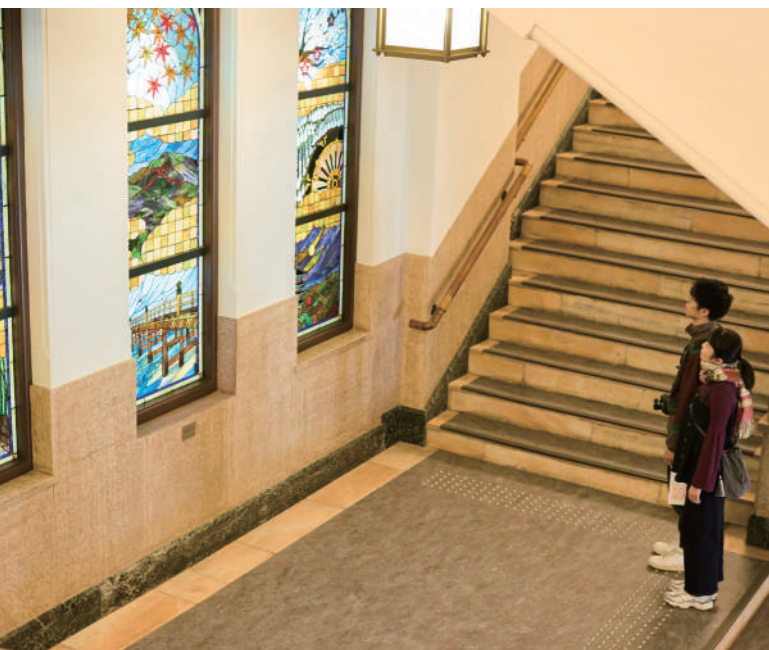
6



5



6

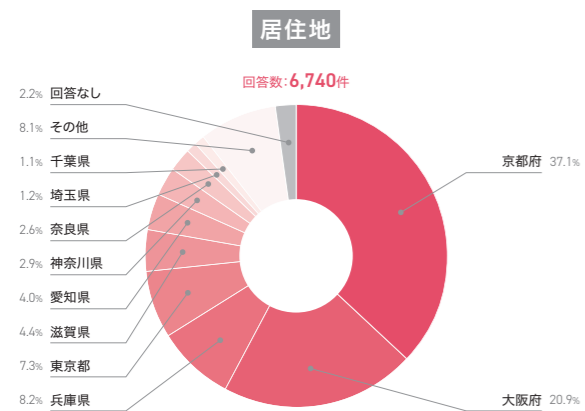


2025年京都モダン建築祭
来場者総数(9日間集計) のべ **71,000** 人
※のべ46,000人(2024年)

パスポート公開来場者数(4日集計) のべ **66,000** 人
11月1日(土):15,000人 / 11月2日(日):18,000人
11月8日(土):20,000人 / 11月9日(日):13,000人
※パスポート公開の受付集計 ※のべ43,000人(2024年)

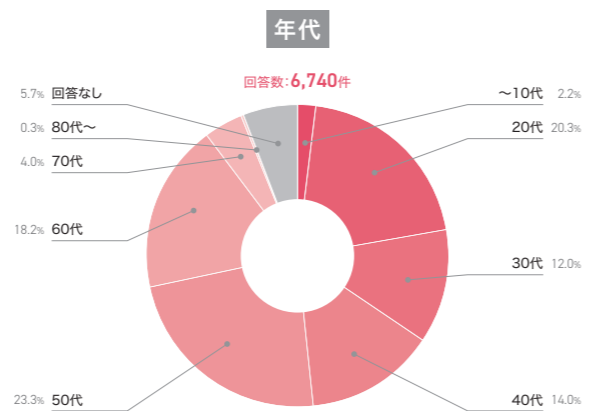
ガイドツアー参加者数(9日間集計) のべ **3,903** 人
※3,095人(2024年)

特別イベント参加者数(9日間集計) のべ **1,200** 人



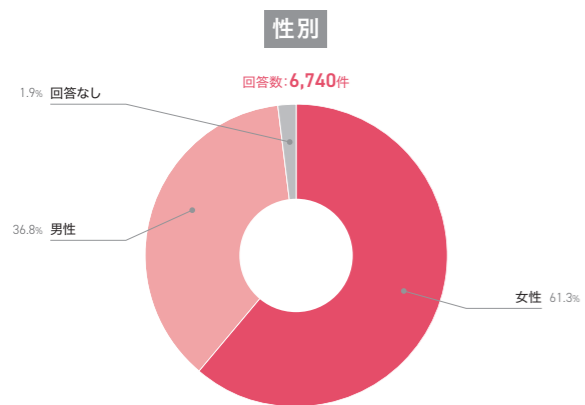
京都37%、近畿圏73%、首都圏は12%

京都府が37.1%、次いで大阪府が20.9%と続く。兵庫8.2%、滋賀4.4%、奈良2.6%と合わせると、全体の約7割が近畿圏からの参加。地元や周辺地域からの参加が多かった。



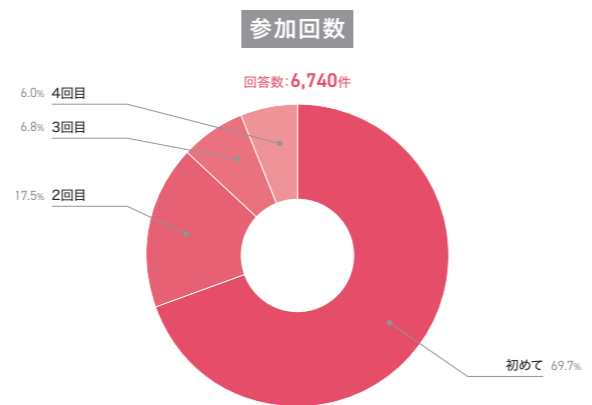
10~30代が35%、過半数が40代以下

年代別では20代20.3%、30代12.0%、40代14.0%、50代以上45.8%。20代以下が2割を超え、30代を含めると35%に上る。また、40代以下で過半数を占めた。若年層の参加は年々増加傾向にあり、若い世代の興味関心の高まりが伺える。



参加者の約6割が女性

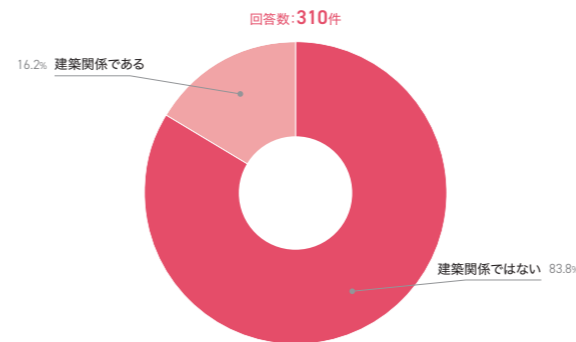
参加者の性別構成は、女性が61.3%、男性が36.8%。女性の参加割合が高い結果となった。一方で、男性参加者も一定数を占めており、特定の性別に大きく偏ることなく受け入れられていることが分かる。建築やまちに関する文化的関心が、多様な属性に共有されていることが示唆される。



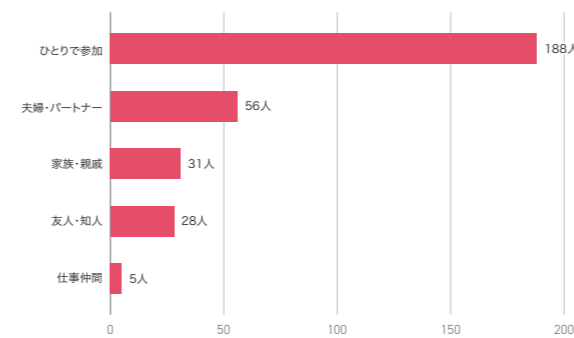
約7割が京都モダン建築祭に初参加

参加回数では、初参加が69.6%と全体の約7割を占めており、新規参加者の獲得が継続的に行われていることが確認された。一方で、2回目以上の参加者も約3割存在しており、一定のリピーター層が形成されている。

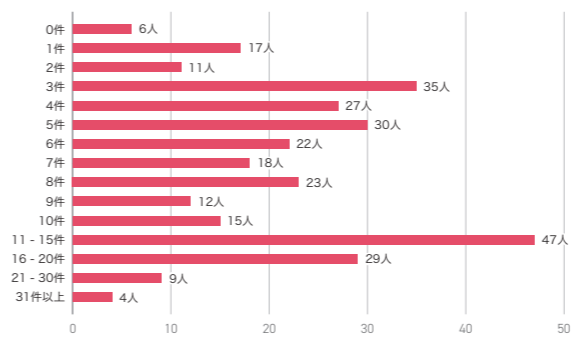
職業や学業は建築関係ですか？



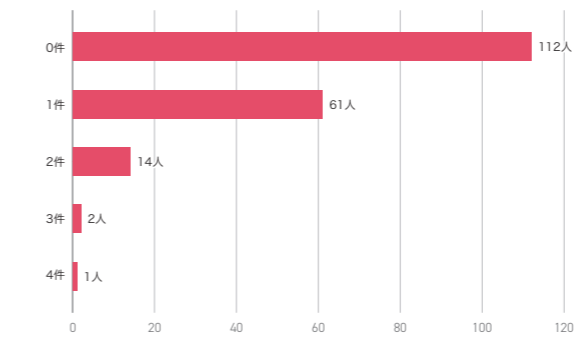
どなたと参加されましたか？



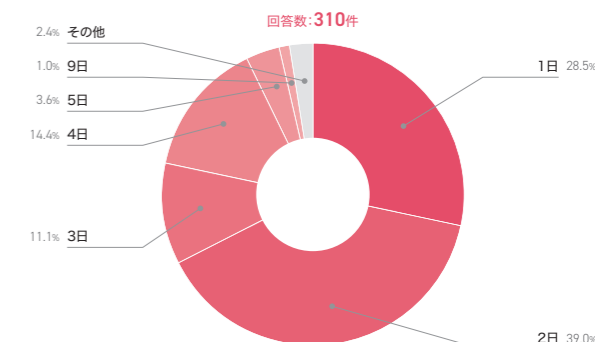
参加した件数(パスポート公開)



参加した件数(その他イベント)



参加日数

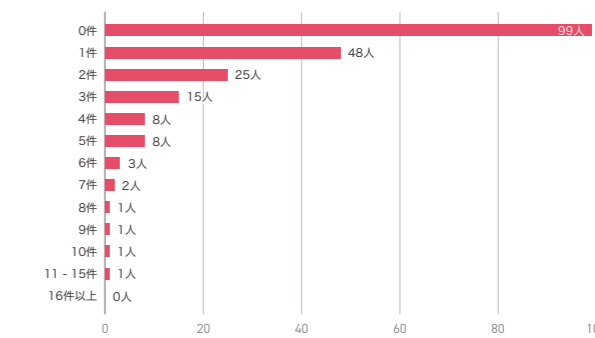


一般人・初参加・女性・1~2日...ライト層が大半

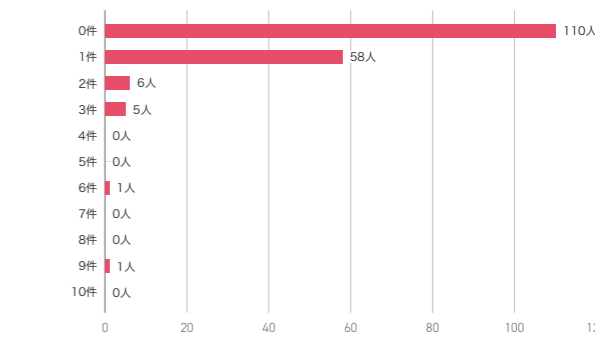
日帰り1~2日で数件の公開見学や1~2のツアーに参加する、ひとり行動の一般女性...という昨年同様の参加者像。気軽に“建築鑑賞”を楽しむことが一般化してきたことが伺えよう。

一方で、所要3~4日・見学件数11~20件・1~2泊という層も20%近くにのぼり、熱心な愛好家も一定のボリュームゾーンを形成している。

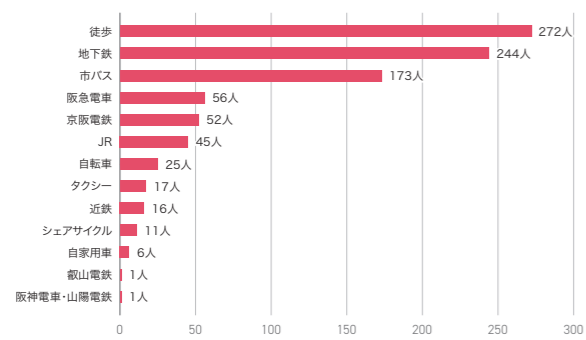
参加した件数(ガイドツアー)



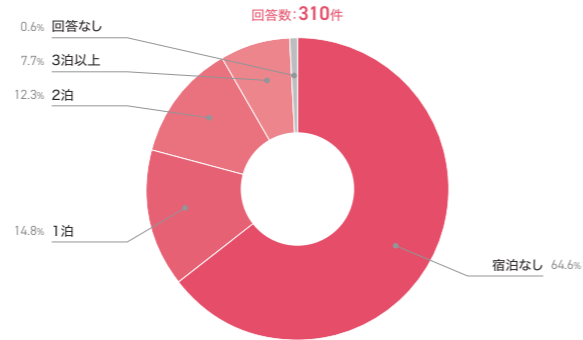
参加した件数(パスポート特典)



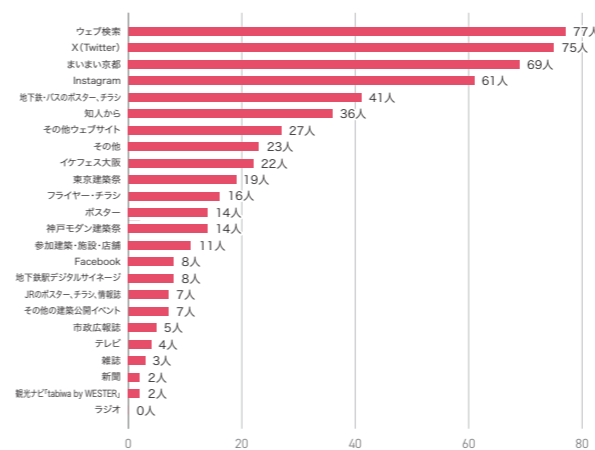
京都モダン建築祭で利用した移動手段(複数選択可)



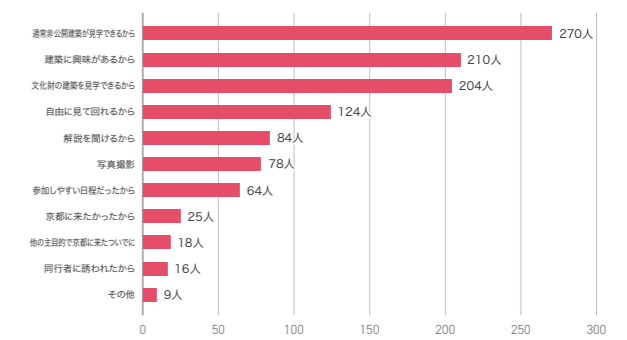
京都モダン建築祭での宿泊の有無



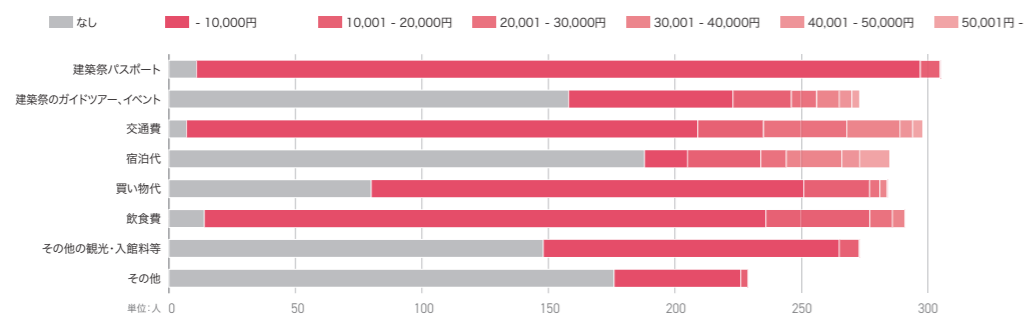
京都モダン建築祭を何で知りましたか?(複数選択可)



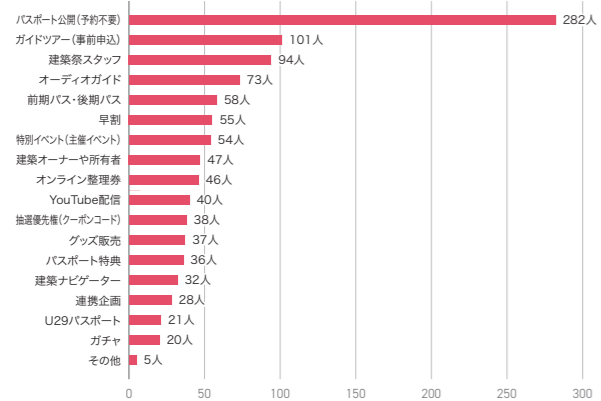
参加の動機を教えてください(複数選択可)



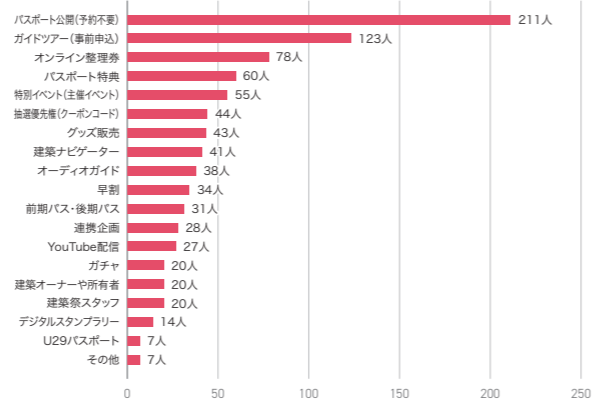
京都モダン建築祭参加にともなう各費用を教えてください(一人あたりの単価)



良かったプログラム(複数選択可)



今後もっと充実してほしいプログラム(複数選択可)



見学体験を支える多層的サポートへの評価

バスポート公開・ガイドツアーに次いで、建築祭スタッフ、オーディオガイドが多い結果となった。これまでと同様にYoutube配信、建築ナビゲーターに加え、オンライン整理券も続き、建築体験の質的充実をはかる取り組みが評価されたと目される。5位以下には前期・後期バス、早割、抽選優先、U29などバスポート関連施策が並び、制度設計面においても一定の評価を得ていると確認された。

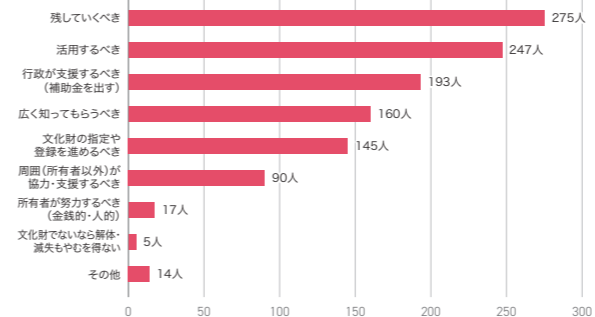
現地解説・見学支援体制のさらなる充実への期待

今後の充実を期待するプログラムとしても、「バスポート公開」「ガイドツアー」が上位を占めたほか、「オンライン整理券」や「バスポート特典」など、見学体験を円滑にする仕組みや質的充実に対する要望が多く見られた。また、建築ナビゲーターも上位にランクインし、引き続き常駐ガイドの需要の高さが伺える。

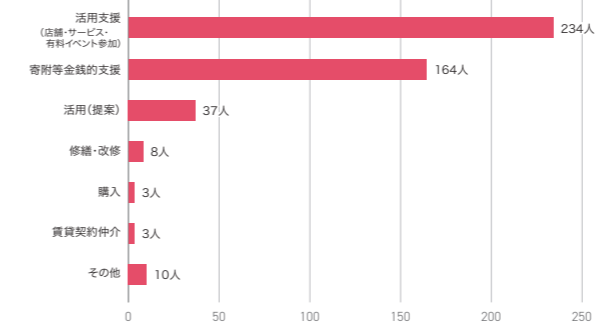
その他の意見(抜粋)

家族からの誘い / 西洋建築の講座から / 偶然街を歩いていて知った

「意匠的に優れている」「歴史的な価値がある」といった建物についてどう思いますか?(複数選択可)



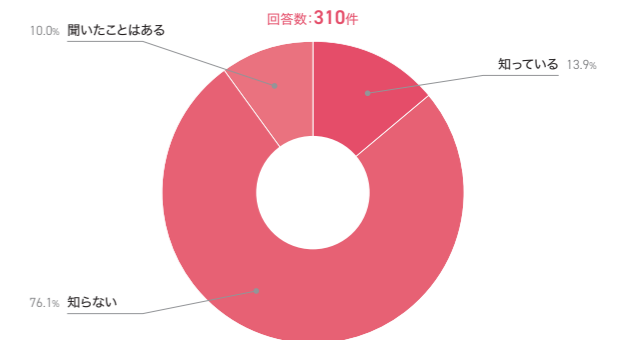
そうした建物に対し、あなたができそうな支援はどのようなものですか?(複数選択可)



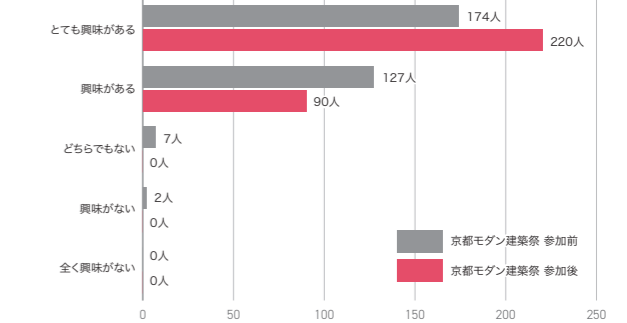
支える意欲に応える仕組みづくり

意匠的に優れている、歴史的な価値がある、といった建物に対して、参加者自身ができそうな支援として、店舗やサービスの活用や有料イベントへの参加・寄付といった金銭的な支援が多く挙げられた。支える意志のある市民と対象建築とをつなぐ仕組みの充実が望まれる。

京都市の事業である「京都を彩る建物や庭園」制度を知っていますか?



歴史的建造物に対する興味関心の程度について教えてください

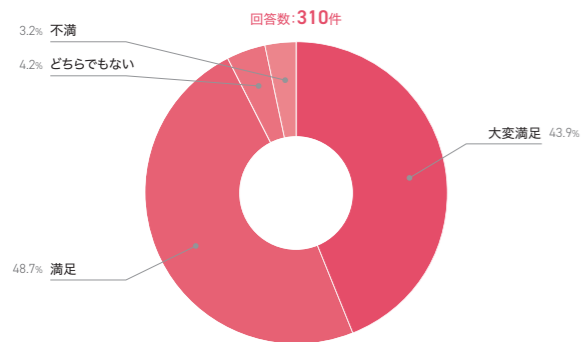


参加前と参加後の違い

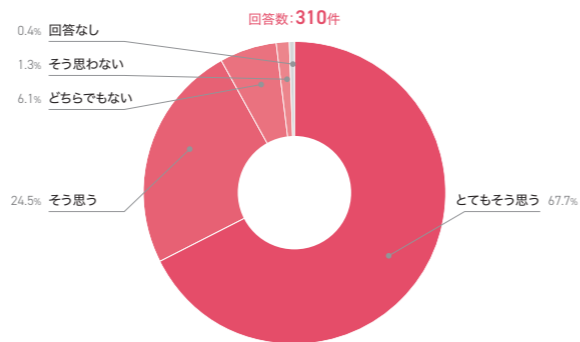
京都モダン建築祭の参加前と参加後で、「とても興味がある」という回答が50名近く増加した。その分、「興味がある」という回答や「どちらでもない」「興味がない」という回答が減少。参加により興味関心が高まったことがわかる結果となった。



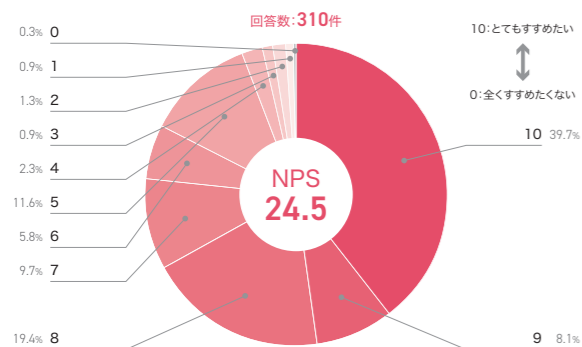
京都モダン建築祭に参加してみたいかがでしたか？



次回も建築祭の開催を検討しています。参加したいと思いますか？



京都モダン建築祭を友人や知人にどの程度すすめたいですか？



NPS®指標は向上、さらなる”愛情の伝播”を

NPS®: 企業や商品・サービスへの信頼や愛着度を数値化し、顧客ロイヤリティを測る指標。「Net Promoter Score(ネット・プロモーター®・スコア)」の頭文字。2025年京都モダン建築祭のスコアは24.5。2024年のスコア17.0に比べて7.5と大きく向上した。引き続き質的向上をはかり、さらなる”愛情の伝播”をめざしていく。

9割以上が「満足」「次回も参加したいと思う」

「大変満足」「満足」が92.6%。次回参加意欲は「とてもそう思う」「そう思う」が92.2%。どちらも高い水準となった。

参加者から寄せられた声(抜粋)

回答数:310件

企画・主旨

- ➔ 貴重な場所を公開していただけてありがたいです。再度訪れたい場所がたくさんありました。また公開していただけると嬉しいです。
- ➔ ここまで近現代建築が充実した街ありません。個人の所有というより、公共の財産として、**未永く保存活用されることを期待**します。
- ➔ 今回関東から参加し、東京建築祭とは毛色の違う建築もたくさんあり、お土地柄の違いも感じられて面白かったです。
- ➔ 行政ではなく**市民が主体となって費用負担も運営も行う草の根の取組**は尊い。ぜひ継続していただきたい。応援しています。

文化財保全・活用

- ➔ **所有者の方が綺麗に保存してらっしゃって頭が下がる思い**です。金銭的にも大変だと思います。公開して下さって大変有難く思っております。毎年参加させて頂きたいと思います。
- ➔ 行く先々で建築に興味がある方がこれだけ多くいらっしゃることに驚きました。**興味を持つことが、今後の建築物の保存や街並み形成の大きな一歩**だと思います。
- ➔ 今回の建築祭に参加して、**文化財の保護と維持の難しさ**を感じました。理解がない、お金がない、技術がないなど多くの課題を抱えつつ、建築物を保存し公開して下さる所有者の方々には感謝しかありません。今後も**イベントに参加する、施設を利用する、寄付をする**などのできる範囲で保護活動に関わっていけたらなと思いました。

開催エリア・日程

- ➔ 秋の京都はホテルの予約が大変です。**早めに開催日程を教えてください**です。
- ➔ 公開しているエリアを日程で分けてあるので、歩いてみて回りがやすく効率が良かった。
- ➔ 比較的、徒歩で回れる範囲に集中してパスポート見学を設定していたので、**短時間で回りやすかった**。
- ➔ 値段が少し上がってもいいので、**パスポートで見られる日**がもう1日でも2日でも長くなると嬉しい。

参加費・パスポート

- ➔ どの施設でもパスポートを実券に交換することができたので、**スタートの場所から無駄なく行程を決められたところ**が良かった。
- ➔ 今年初めて建築祭の存在を知り、U29ギリギリで参加できました。**かなりお得にたくさん建築物を回れてとても楽しかった**です！
- ➔ 紙のチケットに交換より**電子で完結できるようにしてほしい**。
- ➔ パスポート引換が必要な方とパスポート引換済みの方との案内を分けると**良い**と思いました。

パスポート公開

- ➔ 年々公開場所が増えていて嬉しいです。**所有者様やスタッフ様のご尽力の賜物**だと思います。
- ➔ 今回行けなかった施設もあるため**今年のプログラムは残しつつ、また新たな施設も増やして**いただきたい。
- ➔ 事前予約整理券。並ぶ時間を無駄にしないで良かった。行列による周辺へ迷惑かけることがなくなって良かった。
- ➔ オンライン整理券が**すぐに埋まって**しまった。

ガイドツアー

- ➔ **モーニングツアー**が増えるとうれしいです。
- ➔ ガイドツアーでランチ付きが良かった。**どこで食べたら良いのかわからなかった**ので、美味しいものをゆっくり食べられました。
- ➔ ガイドツアーがとにかく良かったです。建築を使っている人、研究している人、つくる立場の人、など、色々な立場の方からお話を聞くことでただ単に綺麗で凄そうな建物というだけでなく**合理性やなぜそうなったのかといった背景事情を立体感をもって理解**できました。**建築の見方が変わる**良い時間でした。ありがとうございました。

公開建築での応接・運営

- ➔ 運営システムの**毎年の改善**が素晴らしいと感動しています。ありがとうございます。
- ➔ ボランティアさんに学生さんのような**若い方が増えた**ように思いました。若い方に限らないのですが、**ご自分の言葉で魅力を伝えてもらえる**のは、新しい視座を得られ、とても貴重な経験になりました。
- ➔ ボランティアも所有者や関係者も、気さくない方ばかりで**ポジティブな雰囲気**でした！
- ➔ 各建物の**現場での説明を充実**されれば、より生きた建築の説明に成るのではと思います。
- ➔ 11月9日は大雨でしたが**外で誘導して下さるスタッフの方々**に感謝しました。
- ➔ スタッフが**親切で建物知識もあって**楽しめました。
- ➔ **建築ナビゲーターさん**のご説明が良かったです。
- ➔ 公開時間より前に行くとか、どこに並んで待てば良いのかわからなかったです。
- ➔ **写真撮影やSNS投稿の可否**がもう少しわかりやすければいいなと思いました。

イベント・連携企画・グッズ

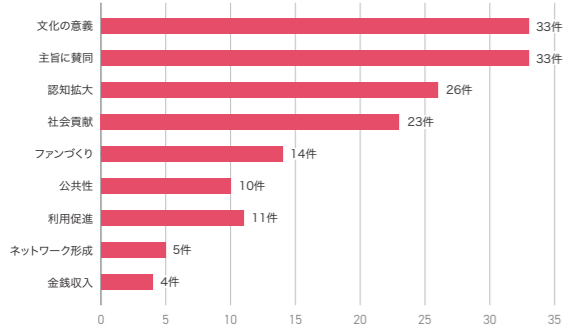
- ➔ **他の地域の建築祭との連携**が何かあれば面白いなと思います。
- ➔ **エコー遺産アカベラライブ**も素晴らしいだったので、今後も継続をお願いしたいです。
- ➔ 連携イベントをやっていた立命館大学では、**学生さんが見たかった泰山タイル**について教えてくれたり、焼いてきたタイルくれたり嬉しかったです。
- ➔ 9日の**毎日新聞社でのトークイベント**を聴いて、興味がより深まった。
- ➔ **パスポート公開の時間帯より後に講演会などが設定**されていたのも、建築巡りの機会を損ねずに、建築の閉場後も楽しめるようになっていた点で良かった。
- ➔ 一年中もっと**建築祭の空気に触れて**いたい。アフターイベントがあると嬉しい。
- ➔ グッズは、**17時以後とかも販売**して下さると見学後も購入できるなど思いました。
- ➔ グッズとして**パンフレット用のブックカバー**があれば嬉しいなと思いました。
- ➔ ポストカードなど、**気軽に収集できるグッズ**が増えると嬉しい。

Web・SNS・ガイドブック

- ➔ 回りやすい**おすすめルート**などマップで見れたら嬉しい。
- ➔ 当日予定が空いて急に参加することにしたので、**HP内の建物ごとの説明とマップの互換性**があるとルートを組みやすかったです。
- ➔ パンフレットに**エリアごとの特徴が書かれているのが興味深**いです。オーディオガイドが簡潔なのにととてもわかりやすいです。
- ➔ 電車や道で、**ガイドブック**を見ている人を見かけるなど、以前と比べて参加者が**ずいぶん増えた**ようで嬉しい。
- ➔ 事前のホームページやXからの建築祭に関する案内が分かりやすく、非常に助かりました。**前前後期別の地図は事前の予定も立てやす**かったです。
- ➔ ガイドブックをもう少し早く公開していただけると計画がたてやすいです。冊子のほうがみやすいです。
- ➔ ガイドブックを**事前に入手**できると嬉しい。



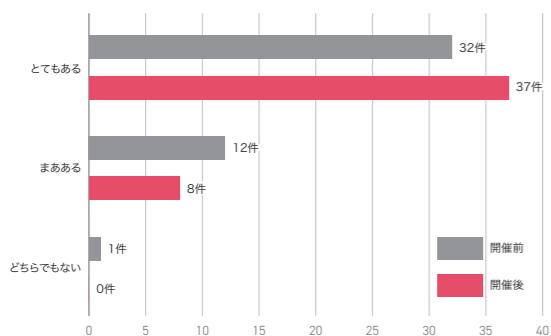
参加の動機・目的を教えてください(複数選択可)



建築・文化への関心を背景とした参加

文化的意義や主旨への賛同を中心に、認知拡大や社会貢献、公共性への期待から参加したという回答が多く見られる。また、建築を通じたファンづくりや利用促進、ネットワーク形成など、建築祭を媒介とした広がりへの評価もうかがえる。

公開いただいた建築・施設に対する愛着の程度を教えてください



建築・施設への愛着

開催前後を比較すると、公開に対する評価は全体として良好で、開催後には高い評価が増えている。実際に公開を行ったことで、建築・施設の魅力や意義が、参加者に伝わったと感じられる機会となっている。

参加建築へのアンケート(抜粋)

回答数: 45件

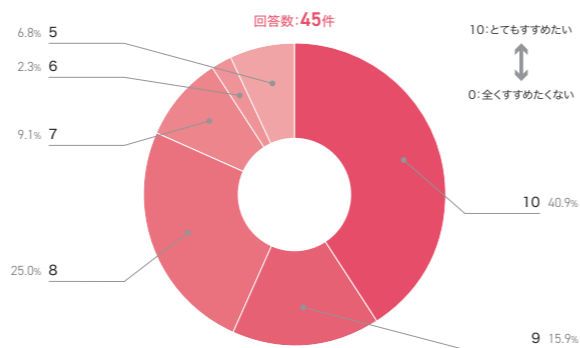
良かった点(抜粋)

- 沢山の方に見ていただける絶好の機会となっている。普段のカフェ営業の常連様も楽しんでおられて**モダン建築祭が広く知れ渡るようになってきているのだなと実感**。
- たくさんの方に京町家をご覧いただけて、その魅力を知っていただけたこと
- パスポート公開を通じて、**施設が持つモダン建築としての価値、建築としての関心の高さに気付かされた**。解説にも熱心に耳を傾けていただき、質問も**多く寄せられた**。
- 自館の価値を再認識できたこと。普段来館しない層にも認知されたこと。
- **モダン建築への関心が高まり、保存・活用が大事であることが確認できたこと**。
- 建築に興味のある方を対象とできたことは、非常にやりがいがあったと考えられる。また、参加者の反応も、単純な市民向けと比べても、やはり大きな反応があった。

改善点・お気づきの点(抜粋)

- **開館時間・入口が分かりにくい**という声がありました。現地での掲示やHPでの周知を増やしてもよいかと思えます。
- 夜間開催で照明が少なかったため、**経路や施設出入口等の安全確保が課題**と感じました。
- パスポートは18:00開始でしたが、それまでにお客様が来られて施設を見学されていました。開始時間を事前にもう少し周知できていると良かったです。(夜間公開建築)
- 狭い場所ではお一人ずつ、見学と撮影をされるので、**昨年度よりも人数が増えた分、その時間がけっこうかかる**など感じました。
- 荷物(リュック)については**前に持ってもらうよう**に案内すべき。

「京都モダン建築祭」への参加を、他の建物所有者・管理者にどの程度すすめたいですか?



参加建築にとっての意義と広がり

文化的・社会的意義や主旨への賛同を背景に、公開を通じて多くの参加者に建物の魅力を伝えられたという実感が共有されている。通常は公開していない空間の受け入れを通じて、建築の価値や歴史への理解が深まり、管理・活用の立場にとっても手応えのある機会となった。
また、若年層や建築を学ぶ学生など、これまで想定していなかった層との新たな接点が生まれた点も多く挙げられている。建築祭を通じて施設や団体の認知が広がり、地域との関係性や今後の活用を考える契機となるなど、参加建築にとって継続的な価値をもたらす取り組みであったといえる。

来場者の多かったパスポート公開建築10

1 	B33 東山エリア 祇園甲部歌舞練場 来場者数(2日間集計) 3,289 人	6 	B13 御所西エリア 聖アグネス教会 来場者数(1日集計) 2,038 人
2 	A23 その他エリア 国立京都国際会館 来場者数(1日集計) 3,035 人	7 	B12 御所西エリア 京都市庁旧本館 来場者数(2日間集計) 1,967 人
3 	A16 京都駅・七条エリア 旧村井銀行七条支店 来場者数(2日間集計) 2,632 人	8 	A14 中京エリア らくたび京町家(旧村西家住宅) 来場者数(2日間集計) 1,887 人
4 	A8 中京エリア 京都市役所本庁舎 来場者数(2日間集計) 2,294 人	9 	A5 中京エリア 救世軍京都小隊会館 来場者数(2日間集計) 1,817 人
5 	B34 東山エリア 五龍閣(旧松風嘉定邸) 来場者数(2日間集計) 2,069 人	10 	A13 中京エリア 先斗町歌舞練場 来場者数(1日集計) 1,808 人



3-1 | サポートスタッフ

活動人数

308人

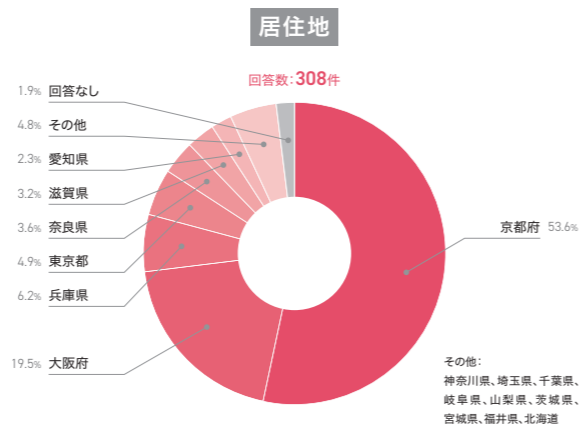
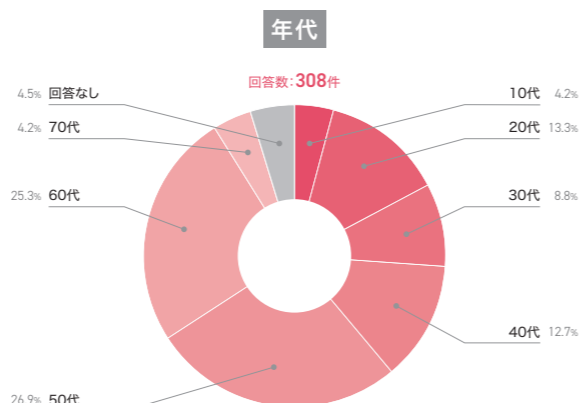
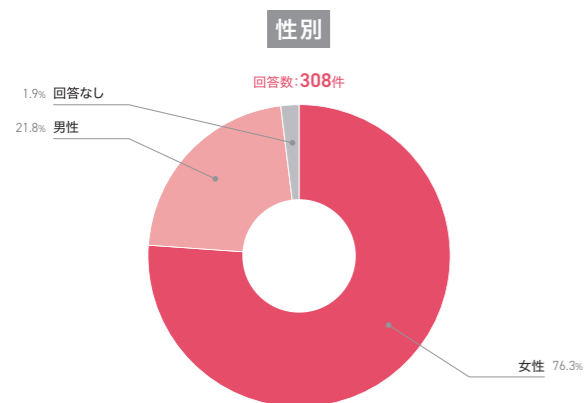
※応募総数: 453人

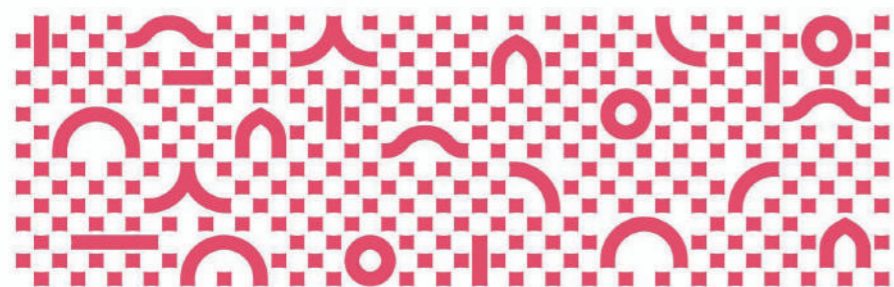
活動概要

- 2025.07.01 サポートスタッフ募集開始
告知媒体: 建築祭WEB、公式X・Instagram、メルマガ他
- 2025.08.01, 04 オンライン: リーダー説明会
- 2025.08.12 オンライン: サポートスタッフ説明会
- 2025.10.14 オンライン: 公開スタッフ研修会
- 2025.10.15 オンライン: ツアースタッフ研修会
- 2025.10.21 サポートスタッフ懇親会@重信会館

スタッフグッズ

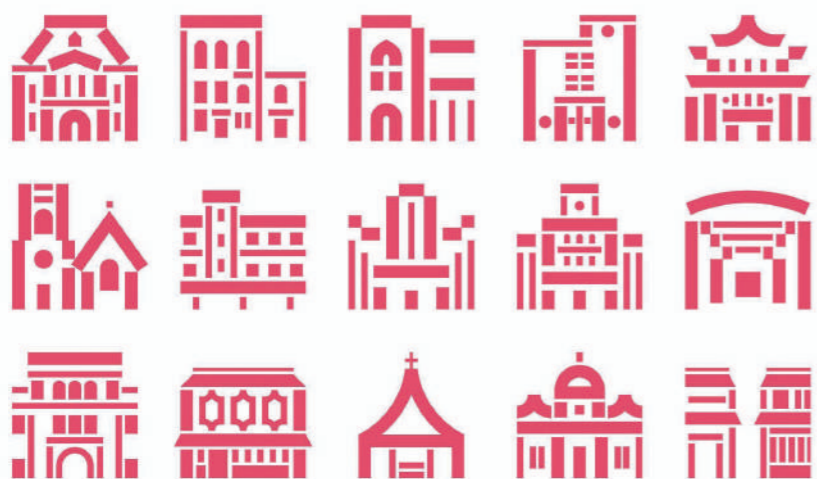
オリジナル缶バッジ





京都モダン 建築祭

Kyoto Modern
Architecture Festival



京都に点在するモダン建築を象徴するキービジュアルは、京都の条坊制のまちなみを模した市松模様を背景に、祭に参加する建築物をシンプルでありながら特徴的なアイコンとしてシンボル化。建築の個性やその構成要素を取り出して記号化することで、伝統と現代が交わる京都のまちなみを象徴的に表現している。モダン建築と京都モダン建築祭が、まち・地域・人とともに、末長く未来へつづく願いをこめたビジュアルである。

デザイン: 6D 木住野彰悟、2024年

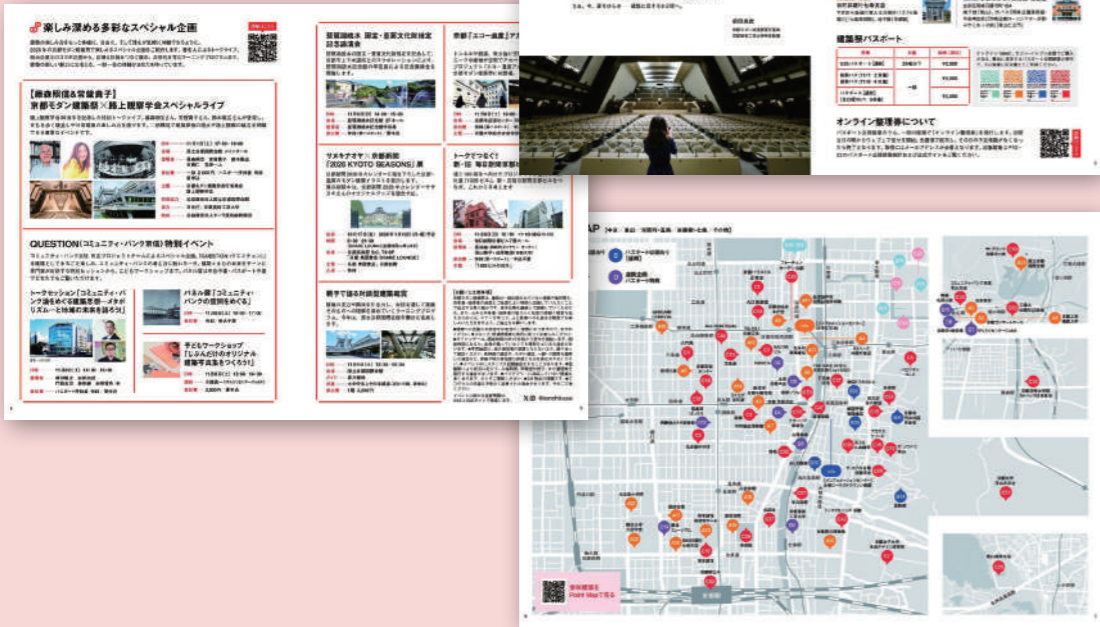
ポスター



フライヤー (A4サイズ)



ガイドブック



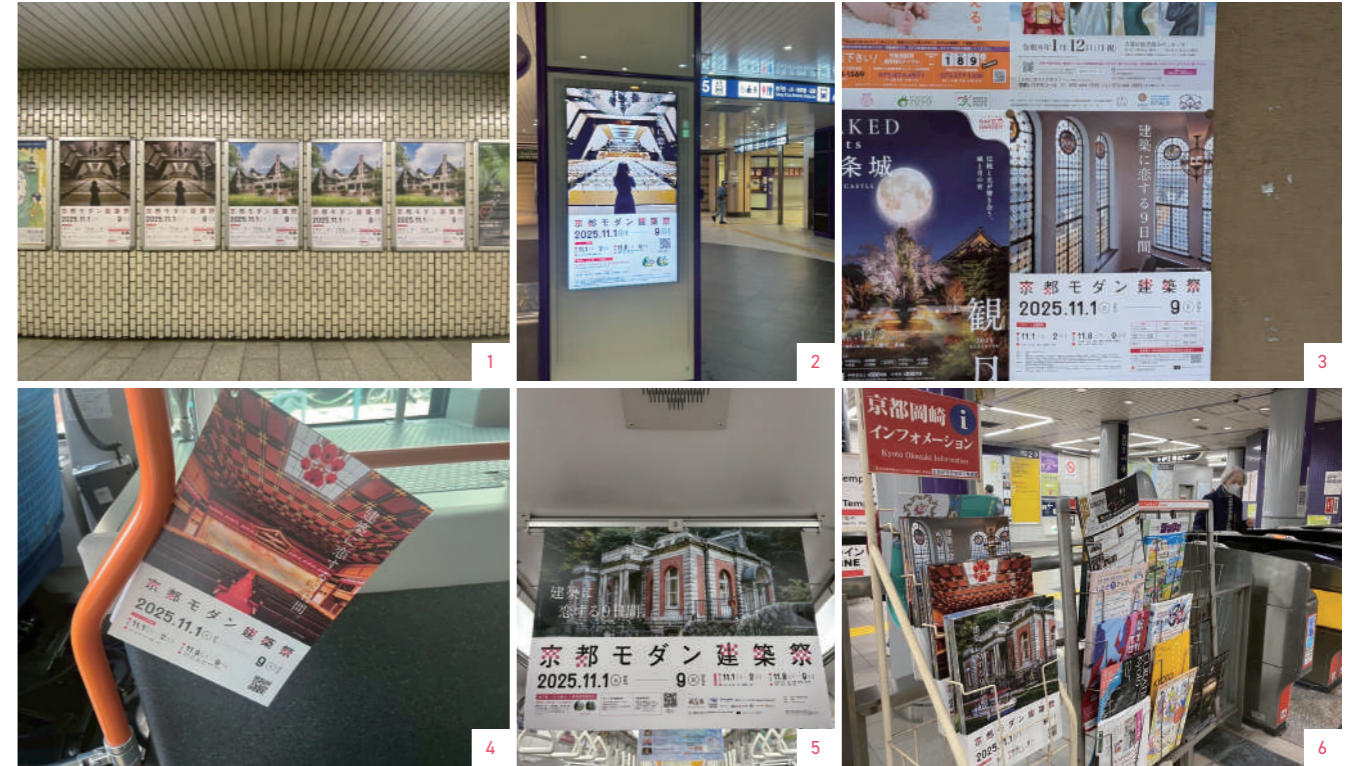
フライヤー 52,000 枚

ポスター(A1,B1,B3) 1,000 枚

ガイドブック 13,000 部

デジタルサイネージ 4箇所

ポスター・フライヤー・デジタルサイネージ掲載事例



1. 京都市営地下鉄 2. 地下鉄京都駅デジタルサイネージ 3. 京都市市政広報板 4. 京都市営バス 5. 地下鉄車内吊り(東西線・烏丸線) 6. 岡崎インフォメーション

広報連携 / JR西日本

ポスター(B1サイズ)



フライヤー(A4サイズ)



JR西日本のtabiwaと京都モダン建築祭、神戸建築祭をタイアップし、オリジナルデザインのポスターとフライヤーを作成。大阪・京都・神戸などJR57駅以上の構内でポスター・フライヤーを掲示、設置(10月～)



2025年10月7日(火)
 五龍閣 / 祇園甲部歌舞練場 / 膳處漢ぽっちり /
 旧御所水道ポンプ室 / 大丸ヴィラ /
 京都大学人文科学研究所分館 /
 THE GATE HOTEL 京都高瀬川 by HULIC /
 FORTUNE GARDEN KYOTO

開催1か月前、PR強化のため、京都モダン建築祭・神戸建築祭の参加建築を笠原実行委員長の解説付きでめぐるツアーをメディア向けに開催。参加したすべてのメディアに記事が掲載・展開された結果、メディア掲載件数は昨年の32件から2.7倍となる87件に大幅増加。PR拡大の効果をえた。

主催 京都モダン建築祭実行委員会
 協力 TANK

【参加メディア】
 25 ans / Precious / AERA STYLE MAGAZINE / GQ JAPAN /
 ELLE DECOR / FIGARO Japon / 婦人画報 / Modern Living /
 大人のおしゃれ手帖 / GINGER / 甲斐みのり



2025年11月1日(土)
 大丸ヴィラ / 東本願寺視聴覚ホール / 国立京都国際会館

2025年11月2日(日)
 先斗町歌舞練場 / 東華菜館 / 京都市役所本庁舎 /
 島津製作所創業記念資料館 / 1928ビル /
 京都国立博物館明治古都館

京都モダン建築祭の開催期間中に、参加建築を笠原実行委員長・前田実行委員と解説付きで巡る建築街歩きをメディア向けに開催。祭の賑わいが体感される取材とレポート記事を通して、来年に向けた期待値向上を図った。

主催 京都モダン建築祭実行委員会
 協力 TANK

【参加メディア】
 BUNGA NET / MEN'S EX ONLINE / JDN / 読売新聞 /
 Numero TOKYO / KBS京都 / &Premium / NilesNiles

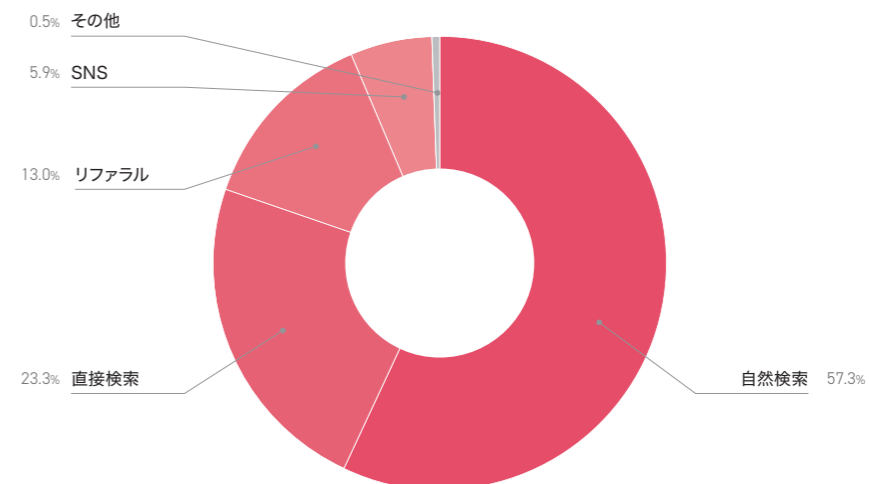
公式WEBサイト

<https://kyoto.kenchikusai.jp/>



セッション数

全期間 2025年8月8日 - 11月9日	289,671回
開催中 2025年11月1日 - 11月9日	82,261回



※WEB「検索」流入は、「自然検索」に含まれます。(例：地下鉄・バスの広告、テレビ、新聞・雑誌、ラジオから「京都モダン建築祭」で検索など)
 ※「リファラル」とは、WEB上のどこから遷移してきた場合です。(例：プレスリリース内のリンク、記事のリンクなど)

公式X

<https://x.com/kenchikusai/>



公式Instagram

<https://www.instagram.com/kenchikusai/>



公式X【開設日 | 2022年6月10日】

公式Instagram【開設日 | 2022年7月29日】

公式メールマガジン

フォロワー数 **8,809** 人 (2025.12.17時点)

フォロワー数 **10,622** 人 (2025.12.17時点)

登録者数 **16,621** 人 (2025.12.17時点)

6,323 人 (2025.02.03時点)

5,894 人 (2025.02.03時点)

4,700 人 (2023.12.16時点)

2,667 人 (2023.12.16時点)

Instagramキャンペーン (会期後)



Instagram上において「#2025京都モダン建築祭思い出」キャンペーンを実施し、建築祭の会期終了後も公式アカウントの発信を継続するとともに、来場者・参加者による投稿を通じて、建築祭の体験や記憶を可視化・共有することを目的とした。

応募方法 公式Instagram (@kenchikusai) フォロワー + 指定ハッシュタグ付き投稿

期間 12月13日(土) - 12月21日(日)

プレゼント オリジナルグッズセット(抽選3名)

【結果】

キャンペーン期間中および終了後にかけて、新規フォロワー数が増加。参加型のSNS企画とすることで、来場者・フォロワーによる主体的な投稿が促進され、建築祭への関心や関与度の向上につながった。

掲載数【京都モダン建築祭】 **105** 件
新聞・雑誌:14掲載 / SNS:46投稿 / WEB:45掲載 ※2025.12.26時点

プレスツアー(10月7・8日)参加による掲載 **48** 件
SNS:25投稿 / WEB:23掲載

プレスツアー(11月1・2日)参加による掲載 **6** 件
WEB:6掲載

新聞

2025.09.09	毎日新聞
2025.09.23	京都新聞
2025.10.15	市民しんぶん
2025.09.24	京都新聞 読者プレゼント
2025.10.31	毎日新聞
2025.11.19	毎日新聞
2025.12.13	読売新聞

テレビ

2025.10.24	NHK
2025.11.01	NHK

月刊誌・情報誌

2025.04.10	日事連 2025年4月号
2025.05.03	東京人
2025.08.05	「2025秋の京都」
2025.08.25	西Navi
2025.08.29	シティリビング
2025.08.20	京都市観光協会、京都文化交流コンベンションビューロー共同発行
2025.10.02	SKY11月号

その他(パンフレット・協力など)

2025.09.上旬	kokon Tozai
2025.11.上旬	京都市市政広報板ポスター
2025.09.上旬	まちかどミュージアム パンフレット

WEBメディア

2025.02.10	エル・デコ(ELLE DECOR)
2025.05.08	SHIMADZU TODAY(オウンドメディア)
2025.08.08	エル・デコ(ELLE DECOR)
2025.08.12	美術展ナビ
2025.08.20	協同組合インフォメーションテクノロジー関西
2025.08.28	MOTTIMES
2025.09.02	QUI
2025.09.04	PRAWN COCKTAIL
2025.09.04	WEST TIMES
2025.09.06	毎日新聞社
2025.09.19	エル・デコ(ELLE DECOR) ※4記事掲載
2025.09.22	京都新聞
2025.09.24	京都新聞
2025.09.25	滋賀/京都のローカルメディア こ/こと
2025.09.25	一般社団法人公共建築協会
2025.09.28	Leaf KYOTO
2025.09.28	WACOCA
2025.10.10	ADFウェブマガジン
2025.10.14	ELLE girl online

2025.10.18	大人のおしゃれ手帖
2025.10.18	antenna
2025.10.19	TRILL
2025.10.19	ラナーヌ
2025.10.20	ELLE
2025.10.20	モダンリビング
2025.10.20	エル・デコ(ELLE DECOR) ※2記事掲載
2025.10.25	Precious.jp
2025.10.25	GQ JAPAN ※2記事掲載
2025.10.25	GINGER WEB
2025.10.26	Yahoo! ニュース
2025.10.26	antenna
2025.10.27	じゃらんニュース
2025.10.27	Yahoo! ニュース
2025.10.27	25ans
2025.10.27	antenna
2025.10.27	TRILL
2025.10.27	madame FIGARO.jp ※2記事掲載
2025.10.27	Yahoo! ニュース
2025.10.27	TRILL
2025.10.29	【公式】京都市note
2025.10.30	AERA STYLE MAGAZINE
2025.10.30	婦人画報
2025.10.31	RETOY'S
2025.10.31	MSNニュース
2025.10.31	JDN
2025.11.01	美術展ナビ
2025.11.01	JRおでかけネット
2025.11.01	東洋経済オンライン
2025.11.02	BUNGA NET
2025.11.04	TRILL
2025.11.04	Yahoo!ニュース
2025.11.04	号外ネット
2025.11.05	ELLE
2025.11.05	婦人画報
2025.11.05	ELLE girl
2025.11.06	京都美術工芸大学
2025.11.09	美術展ナビ
2025.11.22	京都新聞 有料会員向け
2025.12.08	MEN'S EX ONLINE
2025.12.13	Yahoo! ニュース
2025.12.14	WACOCA
2025.12.15	JDN ※2記事掲載
2025.12.16	京都新聞
2025.12.19	ELLE ONLINE
2025.12.19	TRILL
2025.12.22	Número TOKYO
2025.12.23	Número TOKYO



2025.09.23 京都新聞
近現代の名建築間近に



2025.11.19 毎日新聞
光あふれる文化の拠点



2025.09.24 京都新聞
建築祭バスポート読者プレゼント



2025.12.13 読売新聞
旅先は名建築 魅力再発見



2025.10.31 毎日新聞
新旧の支局で展示とトーク



日時連 2025年4月号
特集 全国に広がる建築祭・建築ツアー



2025秋の京都
この秋も開催、京都で名建築に出会う



東京人 2025年6月号
全国にひろがる建築祭。



tabiwa 2025年9・10・11月号
建築祭バスポート販売中



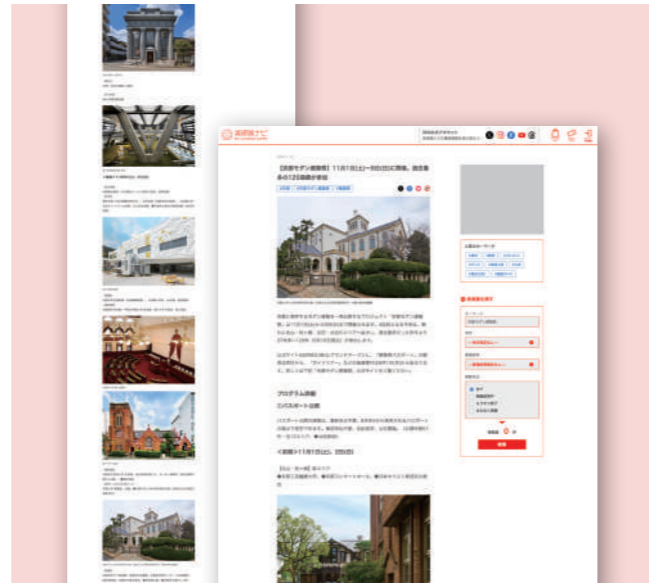
NHK京都放送局
2025.10.24「京いちにち京のええとこ連れてって」 / 2025.11.1「ウイークエンド関西」



SKY 11月号
レトロモダンな建築探訪



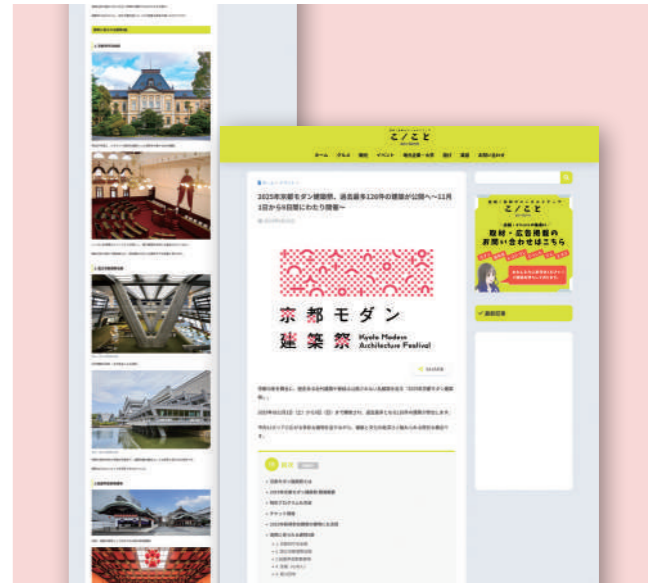
2025.08.08 ELLE DECOR
「京都モダン建築祭」が開催！開催前に知っておくべき7つのこと



2025.08.12 美術展ナビ
京都モダン建築祭。11月1日(土)-9日(日)に開催。過去最多126件が参加



2025.09.04 WESTTIMES
京都の歴史と未来が交差する9日間「2025年京都モダン建築祭」ガイドツアー抽選受付開始！



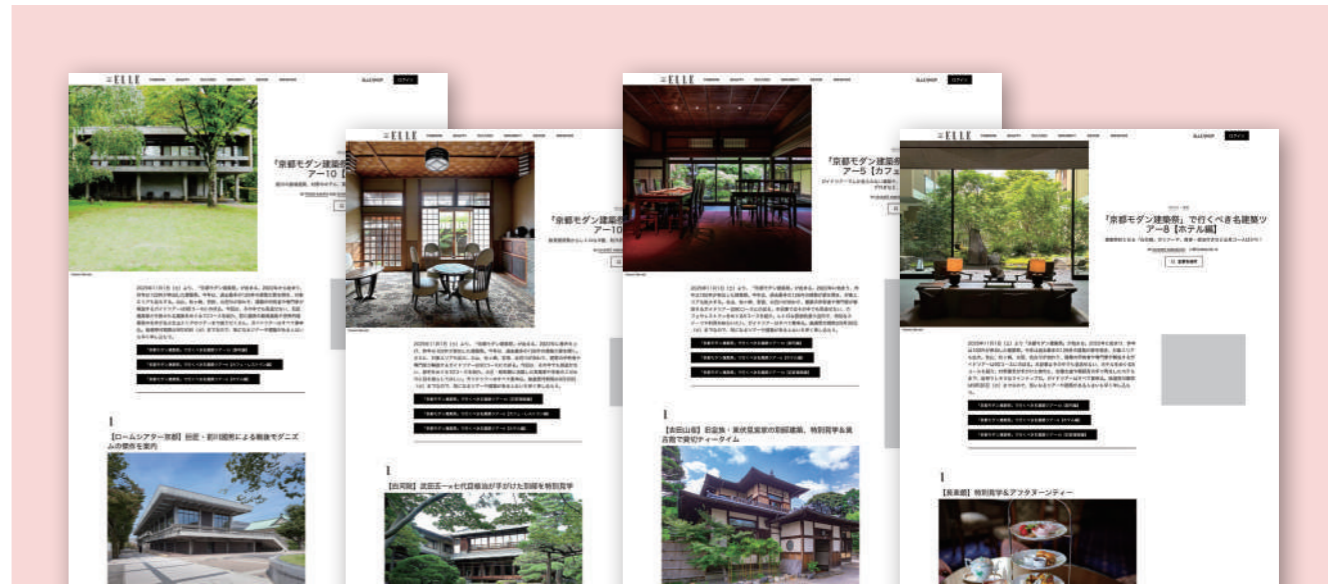
2025.09.25 滋賀京都のローカルメディア こ/こ
2025年京都モダン建築祭、過去最多126件の建築が公開へ〜11月1日から9日間にわたり開催〜



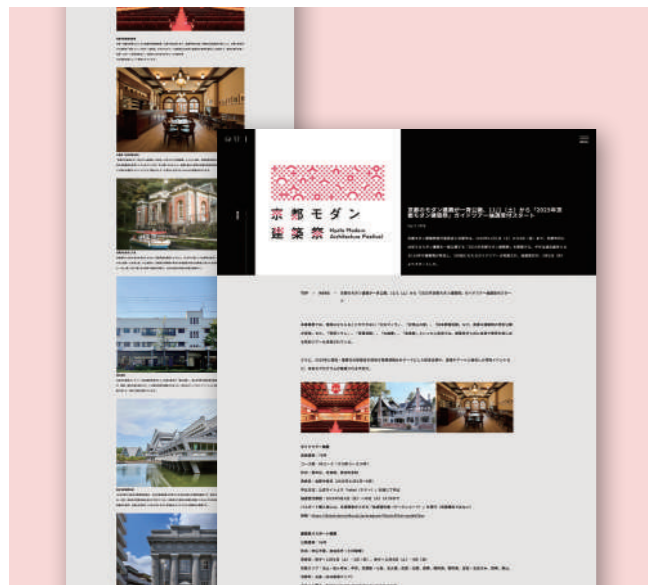
2025.08.20 協同組合インフォメーション
※JR西日本、じゃらんnet(イベントのみ)、トヨタ他の各サイトへの情報提供



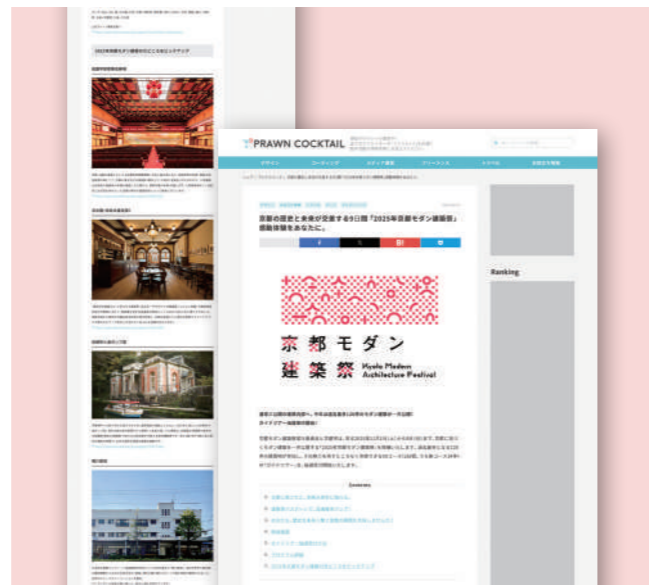
2025.08.28 MOTTIMES
2025 京都現代建築祭11月開幕：打開126棟建築、歴届規模最大！安藤忠雄「丸福樓」等5棟探訪推薦



2025.09.19 ELLE DECOR
「京都モダン建築祭」で行くべき名建築ツアー【巨匠建築編】 / 【邸宅編】 / 【カフェ・レストラン編】 / 【ホテル編】



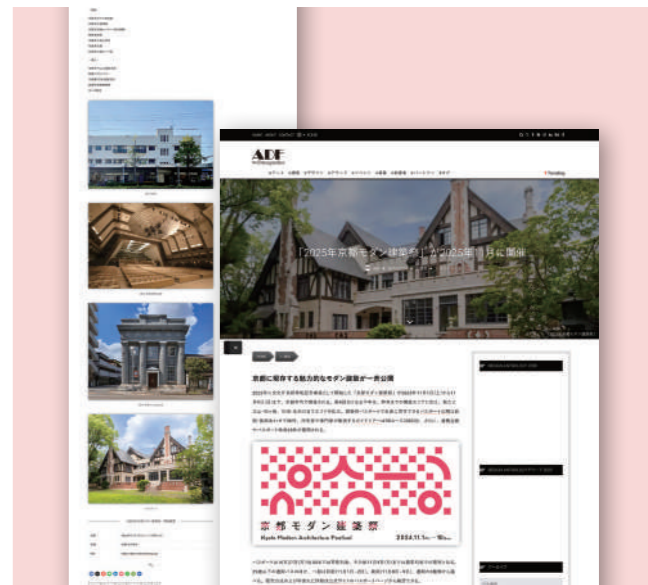
2025.09.02 QUI
京都のモダン建築が一斉公開、11/1(土)から「2025年京都モダン建築祭」ガイドツアー抽選受付スタート



2025.09.04 PRAWN COCKTAIL
京都の歴史と未来が交差する9日間「2025年京都モダン建築祭」感動体験をあなたに。



2025.09.28 Leaf KYOTO
邸宅から国宝まで一斉公開！「2025年京都モダン建築祭」が今年も開催 / 京都市内各所



2025.10.10 ADFウェブマガジン
「2025年京都モダン建築祭」が2025年11月に開催



2025.10.18 大人のおしゃれ手帖
【50代の京都旅】アートな建築めぐりがアツい！11/1～9は京都モダン建築祭へ♡



2025.10.20 モダンリビング
「京都モダン建築祭」が11月1日よりスタート。今年は過去最多となる129件のモダン建築が参加！



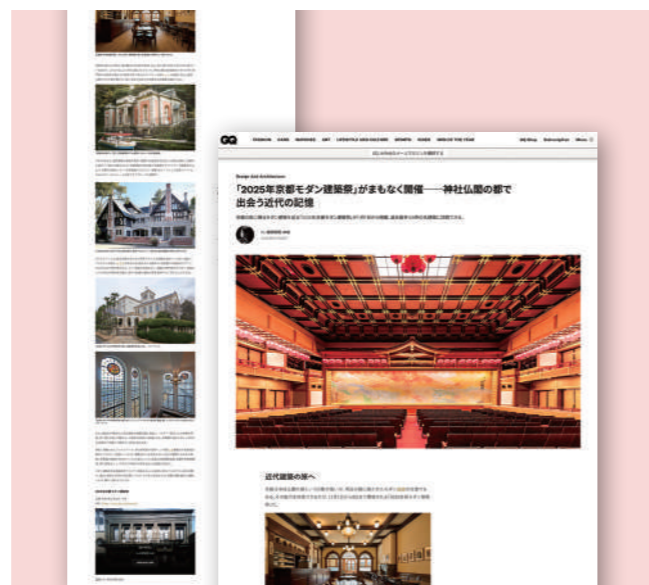
2025.10.30 AERA STYLE MAGAZINE
建築を旅し、感性を鍛える。「京都モダン建築祭」への誘い。



2025.10.30 婦人画報
「京都モダン建築祭2025」開催！美しい近代建築を堪能する芸術の秋を



2025.10.25 GINGER WEB
京都のモダン建築が年に一度の公開。映える名建築は必見！



2025.10.25 GQ JAPAN
「2025年京都モダン建築祭」がまもなく開催——神社仏閣の都で出会う近代の記憶



2025.11.01 東洋経済オンライン
京都のど真ん中に「生きた」団地歴史博物館」築70年超「京都の閑田地」に、なぜか人が殺到する理由



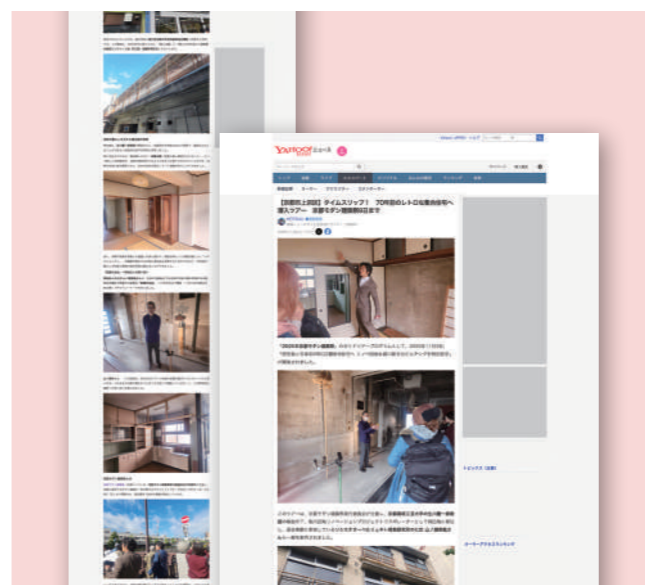
2025.11.02 BUNGA NET
「京都モダン建築祭2025」開幕、熱すぎる1日は大丸ヴィラ〜アンガールズ田中→京都国際会館→藤森x常盤貴子！



2025.10.25 Precious.jp
大正ロマンの魅力に満ちた建物が一斉公開！11月開催の「京都モダン建築祭」の見どころ4選



2025.10.27 madame FIGARO.jp
五龍閣に祇園甲部歌舞練場、「京都モダン建築祭」を先取りレポート。



2025.11.04 Yahoo!ニュース
【京都市上京区】タイムスリップ！70年前のレトロな集合住宅へ潜入ツアー 京都モダン建築祭9日まで



2025.12.15 JDN
「京都モダン建築祭」で味わう意匠・素材・職人技—守り継がれてきた建物の魅力(1)

■ 集まった支援金額 4,224,603 円 / 13 団体・23 名
 パートナー(企業・団体からの協賛) : 4,000,000円 / 13社、サポーター(個人寄付) : 224,603円 / 23名 (Syncable[寄付サイト]経由: 204,603円 / 21名、口座振り込み : 20,000円 / 2名)

パートナー(協賛企業様)

プラチナパートナー



Kyoto Tourist Lounge Gion

ゴールドパートナー





株式会社灰孝本店
iHistory inc.
モダン建築クロニクル

シルバーパートナー





コミュニティ・バンク京信
一般財団法人NISSHA財団
株式会社竹中工務店

ブロンズパートナー





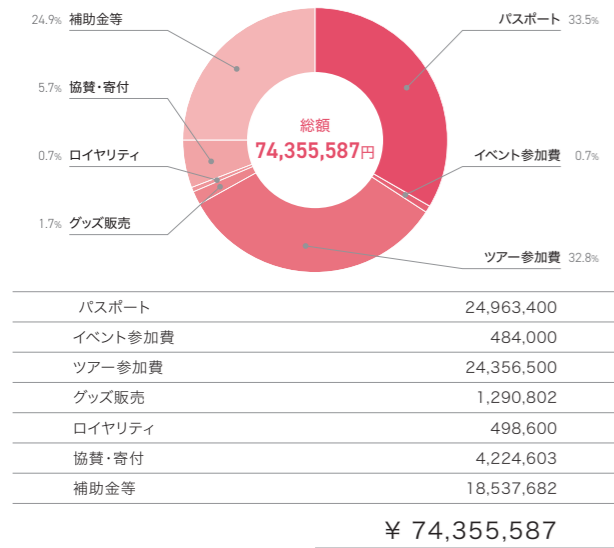



株式会社フラットエージェンシー
株式会社八清
ジオ・マーク株式会社
株式会社ローバー都市建築事務所
株式会社島津製作所
京都美術工芸大学

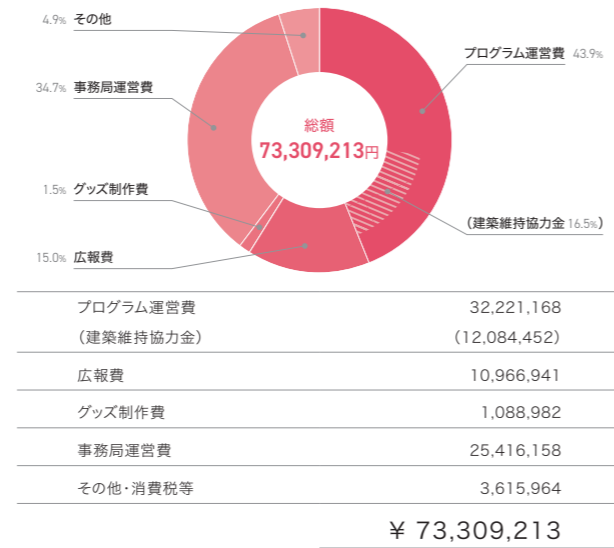
寄付・協賛特典

パートナー(企業協賛)	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ	サポーター(個人寄付)
協賛金額	1,000,000円	500,000円	300,000円	100,000円	
建築祭バスポート	50枚	25枚	15枚	5枚	2025年10月1日までに、10,000円以上のご寄付をいただいた個人サポーターの方には、特別仕様の京都モダン建築祭バスポート(箔押し加工バージョン)を進呈しました。
企業・団体ロゴの掲載					
公式サイト	○	○	○	○	
ポスター	○	○	○	○	
ガイドブック	○	○	○	○	
交流会	○	○	○	○	

収入



支出



事業成長と運営改善の両立により、
2年連続の黒字見通し

バスポート、ツアー、協賛など主要収入が着実に伸び、あわせて支出の見直しと業務効率化も進展したことで、今年度も黒字決算を見込んでいる。

次年度以降に向けた財源基盤の強化

今後は、協賛の拡充に加え、建築文化の継承を支える寄付・支援の仕組みをより育てていくことが重要である。あわせて、新たな収益源の開拓と運営体制の最適化を進め、持続的に発展できる事業基盤を築いていく。